

2011年度 (社)尾道青年会議所

第3回 理事会



日時：2011年 3月 7日(月) 19:00～

場所：尾道国際ホテル

第3回 理事会

資料一覽

[議事次第]

1. 第3回 理事会

[理事長報告]

[資料]

1. 2月例会行事 事業報告(案) 決算(案)	1-1~ 4
2. 例会・総会の設営及び運営 事業計画(案)	2-1~ 2
3. 3月例会行事 事業計画(案) 予算(案)	3-1~ 7
4. 桜保存基金の管理・運営 事業計画(案) 予算(案)	4-1~ 12
5. 会員並びに会員家族との交流事業の研究・実践 事業計画(案) 予算(案)	5-1~ 7
6. 会員拡大の実践 事業計画(案)	6-1~ 2
7. 4月例会行事 事業計画(案) 予算(案)	7-1~ 8
8. 魅力あるまちづくりへの調査・研究・実践 事業計画(案)	8-1~ 14
9. 尾道の味の調査・研究・実践 事業計画(案)	9-1~ 3
10. 海事都市尾道の魅力発信に向けた事業の実践 事業計画(案)	10-1~ 3
11. 広島ブロック協議会会員研修事業の運営	11-1~ 14

2011年度（社）尾道青年会議所 第3回 理事会

日時：2011年3月7日（月）19:00～

場所：尾道国際ホテル

次 第

1. 開 会
2. 点 鐘
3. JCI クリード唱和
4. JC 宣言朗読並びに綱領唱和
5. 出席者の確認
6. 配布資料の確認
7. 前回議事録の承認
8. 議事録作成者並びに議事録署名人の指名
9. 議題の確認
10. 理事長挨拶
11. 直前理事長挨拶
12. 理事長報告
13. 委員会報告
14. 審議事項
 - 第1号議案 2月例会行事 事業報告（案）決算（案）に関する件
 - 第2号議案 例会・総会の設営及び運営 事業計画（案）に関する件
 - 第3号議案 3月例会行事 事業計画（案）予算（案）に関する件
 - 第4号議案 桜保存基金の管理・運営 事業計画（案）予算（案）に関する件
 - 第5号議案 会員並びに会員家族との交流事業の研究・実践
事業計画（案）予算（案）に関する件
 - 第6号議案 会員拡大の実践 事業計画（案）に関する件
 - 第7号議案 その他
7. 協議事項
 - 第1号議案 4月例会行事 事業計画（案）予算（案）について
 - 第2号議案 魅力あるまちづくりへの調査・研究・実践 事業計画（案）について
 - 第3号議案 尾道の味の調査・研究・実践 事業計画（案）について
 - 第4号議案 海事都市尾道の魅力発信に向けた事業の実践 事業計画（案）について
 - 第5号議案 広島ブロック協議会会員研修事業の運営について
 - 第6号議案 その他
15. 報告依頼事項
16. 連絡事項
17. 監事講評
18. 次回開催日の確認
19. 閉 会
20. 点 鐘

理事長報告

2月11日	マイ桜植樹	於：千光寺
2月19日	2月例会	於：西山別館
2月25日	第3回正副理事長会議	於：事務局
3月2日	3月合同委員会	於：公会堂別館
3月6日	ミス尾道選考会	於：公会堂別館
3月7日	第3回理事会	於：尾道国際ホテル

事務局連絡

3月10日	支払日	
3月12日	桜植樹	於：おだ画廊前・さくら公園
3月12日	3月例会	於：尾道国際ホテル
3月20日	(公社)日本青年会議所 総会	
3月21日	春季ゴルフ大会	於：尾道うずしおカントリークラブ
3月26日	(予定)メリープロジェクト植樹	於：未定
3月28日	第4回正副理事長会議	於：事務局
	上程締め切り 24日 17:00まで	
4月1日	4月合同委員会	於：テアトルシェルネ会議室
4月3日	家族会	於：松永ベイボウル 県立福山少年自然の家
4月6日	第4回理事会	於：尾道国際ホテル

期間:2011年2月7日～2月23日

委員会名	日時	場所	議題
ブロック会員研修 実行委員会	2月16日	事務局	4月例会について
夢のまち創造委員会	2月10日	301号室	2月例会について
社会開発委員会	2月14日	302号室	みなとまつりについて
尾道経済活性化委員会	2月12日	たまがんどう	3月例会について
次代の宝育成委員会	2月10日	事務局	家族会について 寺子屋について
	2月21日	308号室	家族会について 寺子屋について
LOVEしなみ委員会			
PEACEおのみち委員会	2月10日	308号室	てっぱんグランプリについて 会員拡大について

(社) 尾道青年会議所 事業報告 (案) 決算 (案)

審議事項

委員会名：夢のまち創造委員会

委員長名：坂本篤勇

- (1) 議案名 2月例会行事 事業報告 (案) 決算 (案) に関する件
- (2) 事業名 2月例会行事 テーマ「夢あふれる尾道へ ～今、若者へ伝えたいメッセージ～」

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外)

b. (対内)

今、世界は100年に一度とも200年に一度とも言われる、大変な経済不況にあります。

日本でも円高や株価の暴落、消費の低迷、雇用の悪化、新興国の台頭による日本の国際的な地位の低下など、将来に対し大きな不安を感じております。この状況を打開するため、我々のなすべきことは地方経済の活性化であると考えます。特に我々中小企業からの発信が大きな課題となるのではないのでしょうか。

この度は広島県選挙区から選出された参議院議員「宮沢洋一先生」と、尾道出身で広島県議会議員「吉井清介先生」をお迎えし、テーマ「夢あふれる尾道へ ～今、若者へ伝えたいメッセージ～」と題しご講演を頂きます。

先生方の考えるビジョンをご講演いただき、我々(社)尾道青年会議所のメンバーが今後どのような取り組みをするべきなのかを考え、地方都市での我々の役割や展望を考えていく場にしたとを考えます。また我々が青年経済人として故郷のためできることを考え、夢のある尾道を創造するべく(社)尾道青年会議所としての進むべき方向性を見いだせる場にしたとを考えます。

また当委員会では本年度「海フェスタへの支援・企画・参画」という所管業務を与えられています。「海フェスタ」とは「海の恩恵に感謝し、海洋国日本の繁栄を願う日」という「海の日」本来の意義を再認識し、海に親しむ環境づくりを進めることを目的として本年の7月に尾道・福山・三原で開催されるものです。我々(社)尾道青年会議所がこの「海フェスタ」に参画するにあたり、何を目的として支援・企画するべきなのかを、主催者側であられる先生方にお話いただきたいと思っております。結果「海フェスタ」を成功に導くべき一助となると考えます。

- (4) 実施日時 2011年 2月19日(土) 18:20～19:50

- (5) 場 所 西山別館

- (6) 参加人員 内部63名 外部3名 計66名

- (7) 外部協力者 宮沢洋一先生、吉井清介先生、三好良治秘書

(8) 事業の目的は達したか？

メンバーの皆様は今以上に政治に関心を持って戴くという目的と、国会議員、県会議員の先生方のビジョンを学ばせて戴くという目的を達成できたと考えます。結果、地域経済の発展と夢のある故郷の創造を考える一助になったと考えます。

(9) 実施上の問題点

本年度、我々が「海フェスタ」に参画するにあたり、何を目的として支援・企画すべきなのかを、主催者側の先生方にお話し戴きたいと考えておりましたが、打ち合わせ不足により、その部分の講演が少なかったように感じました。宮沢先生とは直接打ち合わせを行う時間を持たず、三好秘書と打ち合わせを重ねたのですが、委員会の想いが伝えきれなかったと反省しております。

(10) 次年度への引継事項

問題点でも記載しましたが、講師が多忙なため本人との綿密な打ち合わせを行うことが難しいと感じました。想いを伝える為の手法を十分に考える事が重要だと考えます。

(11) 委員長所見

普段では政治家の方の話を講演会という場で聞くことがあまり無いのですが、この例会で日本の経済情勢をはじめ歴史的に見るビジネスの問題等、我々が経営者の立場で改めて考える場を持つことが出来ました。また先生方と懇親会を共にさせていただき、メンバーが直接話をする場をもった事は有意義であったと考えます。

例会会場を通常時の国際ホテルから西山別館に変更しましたが、看板の記載にミスがありました。確認が足りなかったと反省しております。

(12) 添付資料

事業収支計算書 (案)

収支計算明細書 (案)

理事会 2011年 3月 7日

事業収支計算書(案)

事業名 2月例会行事 テーマ「夢あふれる尾道へ～今、若者へ伝えたいメッセージ～」

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		60,000	60,000	0	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	懇親会収入			0	0		
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				60,000	60,000	0	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考	
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出	15,000	15,000	0		
			運送費支出			0		
		小計			15,000	15,000	0	
		企画演出費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			企画費支出			0		
			演出費支出			0		
			旅費交通費支出			0		
		小計			0	0	0	
		本部関係費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出			0		
			旅費交通費支出			0		
			通信費支出			0		
			運送費支出			0		
			消耗品費支出			0		
			レンタル料支出			0		
			保険料支出			0		
		小計			0	0	0	
		講師関係費支出	食事代支出		15,000	5,000	10,000	
			旅費交通費支出				0	
			宿泊費支出				0	
			保険料支出				0	
			諸謝金支出				0	
		小計			10,000	15,000	-5,000	
		広報費支出	運当費支出				0	
			会場費支出				0	
			設営費支出				0	
通信費支出				0				
消耗品費支出				0				
レンタル料支出				0				
作成費支出				0				
小計			0	0	0			
資料作成費支出	通信費支出				0			
	資料費支出				0			
	消耗品費支出				0			
	レンタル料支出			0				
小計			0	0	0			
報告書作成費支出	通信費支出				0			
	資料費支出				0			
	消耗品費支出				0			
	レンタル料支出			0				
小計			0	0	0			
懇親会費支出	人件費支出				0			
	会場費支出				0			
	設営費支出				0			
	旅費交通費支出			0				
	運送費支出			0				
	レンタル料支出			0				
	保険料支出			0				
	飲食費支出			0				
小計			0	0	0			
渉外費支出	役員渉外費支出				0			
	記念品代支出				0			
小計			0	0	0			
旅費交通費支出	旅費支出				0			
	交通費支出				0			
	宿泊費支出				0			
小計			0	0	0			
参加記念品代支出			0	0	0			
保険料支出			0	0	0			
通信費支出			0	0	0			
販売物品仕入支出			0	0	0			
雑費支出			0	0	0			
事業予備費支出				20,000				
余剰金					25,000			
支出合計				60,000	60,000			

●余剰金 ¥25,000 については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。

(社) 尾道青年会議所 事業計画 (案) 予算 (案)

審議事項

事務局

理事セクレタリー：馬原美晴

- (1) 議案名 例会・総会の設営及び運営 事業計画 (案) の件
- (2) 事業名 3月例会 日程及び時間変更
- (3) 事業目的 (趣旨)
- a. (対外)
 - b. (対内) 3月例会において、例会行事に伴い、日時の変更をしたい。
- (4) 事業内容
- a. 実施日時 2011年 3月 12日 (土) 18:00~20:00
 - b. 場 所 尾道国際ホテル
 - c. 予算総額
 - d. 参加人員 内部 86名 外部 名 計 86名
 - e. 動員計画
 - f. 外部協力者
 - g. 実施組織・推進リーダー 馬原美晴
 - h. 実施手順・プログラム
- | | | |
|-----------------|------------|----|
| 2011年 1月26日 (水) | 第2回正副理事長会議 | 審議 |
| 2月 7日 (月) | 第2回理事会 | 審議 |
| 3月12日 (土) | 3月例会 | 実施 |
- (5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果
- 例会行事を18時20分から開催する為、通常より60分早めて開催します。
- (6) 審議のポイント
- 日時の変更
- (7) 会議での意見とその対応
- 意見)
- 対応)
- (8) 他委員会への依頼事項等
- 開催日、開催時間が変更されます。委員会メンバーへの周知徹底をお願いいたします。
- (9) 添付資料
- 例会次第

第2回理事会

2011年 2月 7日

2011年度(社)尾道青年会議所
3月例会 次第(案)

日時：2011年 3月12日(土)

18:00~20:00

場所：尾道国際ホテル

- | | | |
|-----|-----------------|-------|
| 1. | 開 会 | 18:00 |
| 2. | 点 鐘 | |
| 3. | 国歌並びにJC ソング斉唱 | |
| 4. | JCI クリード唱和 | |
| 5. | JCI 宣言朗読並びに綱領唱和 | |
| 6. | 紹介事項 | |
| 7. | 配布資料の確認 | |
| 8. | ラッキーボックス | |
| 9. | 講師入場 | 18:10 |
| 10. | 理事長挨拶 | 18:13 |
| 11. | 例会行事 | 18:20 |
| 12. | 報告・連絡事項 | 19:50 |
| | ① 理事会報告 | |
| | ② 委員会報告 | |
| | ③ 出向者報告 | |
| | ④ 同好会報告 | |
| | ⑤ 事務局連絡 | |
| | ⑥ その他 | |
| 13. | 直前理事長総評 | 19:55 |
| 14. | 閉 会 | |
| 15. | 点 鐘 | 20:00 |

(社) 尾道青年会議所 事業計画 (案) 予算 (案)

審議 事項

委員会名：尾道経済活性化委員会

委員長名：小林 輝久

(1) 議案名 3月例会行事 事業計画 (案) 予算 (案) に関する件

(2) 事業名 3月例会行事 テーマ「尾道経済活性化へ向けて ～州都足り得る尾道～」

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外)

b. (対内)

今日、地方への財源と権限の移譲が首長から提言されているのをよく耳にしますが、実際に道州制は、どのように関わっていけば尾道の経済は活性化されるのか？我々との年代の近い参議院議員佐藤公治先生をお迎えし「尾道経済活性化へ向けて～州都足り得る尾道～」と題してご講演を頂きます。道州制が導入された場合、山陽・山陰・四国の十字路の尾道が進むべき方向性や引き継ぐ尾道商人のプライドなど尾道青年会議所会員と一緒に考えてみようではありませんか！

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年 3月12日 (土) 18時20分～19時50分

b. 場 所 尾道国際ホテル

c. 予算総額 ￥60,000- (詳細は別紙予算書)

d. 参加人員 内部 86名 外部 1名 計 87名

(外部内訳：佐藤公治先生)

e. 動員計画

f. 外部協力者 参議院議員 佐藤公治 先生

g. 実施組織・推進リーダー 委員長 小林輝久

委 員 谷原康弘

h. 実施手順・プログラム

2011年	1月 5日 (水)	第1回正副理事長会議	協議
	1月 7日 (金)	第1回理事会	協議
	2月25日 (金)	第3回正副理事長会議	審議
	3月 7日 (月)	第3回理事会	審議
	3月12日 (土)	3月例会	実施

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

この例会行事を通じて尾道青年会議所会員の皆様にはこれまで以上に政治に関心を持っていただくと同時に、国政に携わる佐藤先生のビジョンを学ばせていただき、地域経済の発展と魅力ある故郷の創造を考える例会にしたいと思います。

(6) 審議のポイント

内容・予算について

(7) 会議での意見とその対応

意見) 質疑応答の時間が20分取ってあるが、ざっくばらんに話をするためなら、この部分を少し短くして懇親会を長くしてはどうか。

対応) たしかに懇親会での会話の方がざっくばらんなお話ができると思いますが、個人個人で会話の内容も変わってくると思います。それよりもご講演を通して佐藤先生のビジョンについて疑問に感じたことを全員でお聞きすることで、メンバー間での方向性の統一ができると考えます。

(8) 他委員会への依頼事項等

佐藤先生との親睦を深めるため、例会行事終了後に懇親会を設営しております。その都合により、例会時間を変更させていただきます。委員会メンバーへの周知をお願いするとともに、メンバー全員の参加をお願いいたします。

(9) 添付資料

事業収支予算書 (案)

収支予算明細書 (案)

3月例会行事タイムスケジュール (案)

講師プロフィール (参考資料)

理事会 2011年 3月 7日

事業収支予算書(案)

事業名 3月例会行事 テーマ「尾道経済活性化へ向けて ～州都足り得る尾道～」

収入の部							
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入			60,000	-60,000	
	事業費繰入収入	事業費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	懇親会収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
	雑収入					0	
	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
補助金等収入	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
	民間助成金収入					0	
寄付金収入	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				0	60,000	-60,000	

支出の部									
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考		
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出		7,000	-7,000			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			小計	0	7,000	-7,000			
			企画演出費支出	人件費支出		0			
				食事代支出		0			
				企画費支出		0			
		演出費支出			0				
		旅費交通費支出			0				
		小計	0	0	0				
		本部関係費支出	人件費支出		0				
			食事代支出		0				
			会場費支出		0				
			設営費支出		0				
			旅費交通費支出		0				
			通信費支出		0				
			運送費支出		0				
			消耗品費支出		0				
			レンタル料支出		0				
			保険料支出		0				
		渉外費支出		0					
		小計	0	0	0				
		講師関係費支出	食事代支出		0				
			旅費交通費支出		0				
			宿泊費支出		0				
			保険料支出		0				
			謝礼金支出		0				
		記念品代支出		10,000	-10,000				
		小計	0	10,000	-10,000				
		広報費支出	運送費支出		0				
			会場費支出		0				
			設営費支出		0				
			通信費支出		0				
			消耗品費支出		0				
			レンタル料支出		0				
			作成費支出		0				
		PR費支出		0					
		小計	0	0	0				
		資料作成費支出	通信費支出		0				
			資料費支出		0				
			消耗品費支出		0				
			レンタル料支出		0				
		作成費支出		0					
		小計	0	0	0				
		報告書作成費支出	通信費支出		0				
			資料費支出		0				
			消耗品費支出		0				
			レンタル料支出		0				
		作成費支出		0					
		小計	0	0	0				
		懇親会費支出	人件費支出		0				
			会場費支出		0				
			設営費支出		0				
			旅費交通費支出		0				
			運送費支出		0				
			レンタル料支出		0				
			保険料支出		0				
			飲食費支出		0				
		アトラクション費支出		0					
		小計	0	0	0				
		渉外費支出	役員渉外費支出		0				
			記念品代支出		0				
		小計	0	0	0				
		旅費交通費支出	旅費支出		0				
			交通費支出		0				
		宿泊費支出		0					
		小計	0	0	0				
		参加記念品代支出		0	0				
		保険料支出		0	0				
		通信費支出		0	0				
		販売物品仕入支出		0	0				
		雑費支出		0	0				
		事業予備費支出			43,000	-43,000			
		支出合計				0	50,000	-50,000	

収支予算明細書(案)

事業名 3月例会行事 テーマ「尾道経済活性化へ向けて ～州都足り得る尾道～」

＜収入明細書＞

中科目	小科目	細目	摘要	予算額	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			60,000	
合計				60,000	

＜支出明細書＞

中科目	小科目	細目	摘要	予算額	備考	
事業費支出	会場設営費支出	設営費支出	例会看板	7,000	(有)メディアアクション	
	小計				7,000	
	講師関係費支出	食事代支出	懇親会費用	5,000	尾道国際ホテル	
	講師関係費支出	記念品代支出	尾道乾物詰合せ	5,000	(株)カタカ	
	小計				10,000	
	小計				0	
	小計				0	
	小計				0	
		参加記念品代支出				
	保険料支出					
	通信費支出					
	販売物品仕入支出					
	雑費支出					
事業予備費支出				43,000		
合計				60,000		

3月例会行事 タイムスケジュール (案)

18:20	例会行事開始	
18:20～18:23	委員長趣旨説明	3分
18:23～19:23	講演	60分
19:23～19:45	質疑応答	22分
19:45～19:48	副理事長謝辞	3分
19:48～19:50	講師退場	2分
19:50	例会行事終了	

佐藤こうじのプロフィール

- 1959年7月28日 広島県尾道市向島町 生まれ
 - 1983年3月 慶應義塾大学法学部政治学科 卒業
 - 1983年4月 株式会社電通 入社
 - 1990年3月 株式会社電通 退社
 - 1990年4月 国土庁長官 佐藤守良 秘書官 拝命
 - 1991年1月 衆議院議員 佐藤守良 公設第一秘書 就任
 - 1994年4月 北海道沖縄開発庁長官 佐藤守良 秘書官 拝命
 - 1994年7月 衆議院議員 佐藤守良 公設第一秘書 再任
 - 1996年3月 新進党 広島県第六総支部 会長 就任
 - 1996年10月 第41回衆議院議員総選挙 出馬
 - 1999年7月 自由党 広島県第六総支部 会長 就任
 - 2000年1月 自由党 広島県総支部連合会 会長 就任
 - 2000年6月 第42回衆議院議員総選挙 出馬および、当選
 - 2003年9月 民主党 広島県総支部連合会 副代表 就任
 - 2003年11月 第43回衆議院議員総選挙 出馬および、当選
 - 2005年3月 民主党 広島県総支部連合会 代表 就任
 - 2005年9月 第44回衆議院議員総選挙 出馬
 - 2006年9月 民主党 広島県参議院選挙区第二総支部 総支部
 - 2007年7月 第21回参議院議員選挙 出馬および、当選
-

国会議員在職中の委員経歴

- 常任委員
 - 逓信委員(ていしんいいん)
 - 総務委員
 - 厚生労働委員
 - 文部科学委員
 - 安全保障委員
 - 懲罰委員
 - 経済産業委員

- 特別委員
 - 沖縄及び北方領土に関する特別委員
 - イラク人道復興支援並びに国際テロリズムの防止及び我が国の協力支援活動等に関する特別委員
 - 国際テロリズムの防止及び我が国の協力支援活動並びにイラク人道復興支援活動等に関する特別委員

(社) 尾道青年会議所 事業計画 (案) 予算 (案)

審議 事項

委員会名：事務局・LOVEしまなみ委員会
専務理事 委員長名：高橋武也・河井 茂

(1) 議案名 桜保存基金の管理・運営 事業計画 (案) 予算 (案) に関する件

(2) 事業名 「MERRY FOREST PROJECT」の支援

(3) 事業目的 (趣旨)

- a. (対外) 昨年12月国連において2011年から2020年までを「生物多様性の10年」とする決議がなされました。この度「生物多様性の10年」パートナーシッププロジェクトとして展開されている「MERRY FOREST PROJECT」に協力し桜を植樹することで「尾道」並びに「尾道の桜」を広くPRができると考えます。
- b. (対内) 本プロジェクトによって「桜保存基金」のPR効果も得られると考えます。

*「国連生物多様性の10年」とは・・・2011年から2020年を「生物多様性の10年」と位置付け、国際社会が協力して生態系保全に取り組むとの国際年に関する国連決議。生物多様性の損失が世界規模で進んでいること。また、生物多様性条約を締結していないアメリカ合衆国を含め、他の条約や、国連の活動、関連機関を巻き込んで、企業・NGOなど世界中のあらゆるセクターが力を合わせて、10年という期間を見据え、腰を据えて、生物多様性を日々の中で主流化することに取り組むことが目的である。

(4) 事業内容

- a. 実施日時 2011年 3月26日 (日)
- b. 場 所 尾道市内
- c. 予算総額 ¥100,000- (詳細は別紙予算書)
- d. 参加人員 内部86名 外部 未定 名 計 名
(内部内訳：)
- e. 動員計画
- f. 外部協力者 NPO法人メリープロジェクト
- g. 実施組織・推進リーダー LOVEしまなみ委員会 河井 茂
- h. 実施手順・プログラム
- | | | |
|-----------|------------|----|
| 2月25日 (金) | 第3回正副理事長会議 | 審議 |
| 3月 7日 (月) | 第3回理事会 | 審議 |
| 3月26日 (日) | 実 施 | |

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

近年桜保存基金においては収入より支出が多い年が続いております。収入を増やす為にはもっと基金の存在をPRすることが重要です。今回のプロジェクトへの協力を通じてメリープロジェクト様のウェブサイト等を通じ広く内外へ桜保存基金のPRを図れると考えます。

(6) 審議のポイント

他NPO団体事業に対する桜保存基金支出の是非

(7) 会議での意見とその対応

意見) ただマンパワーを供給する下請けにならないようにしてほしい

対応) メリープロジェクト様をお願いをして広報の面でご協力をいただき尾道J Cにもメリットのある事業にしたいと思います。

(8) 他委員会への依頼事項等

この度は急なお話ではありましたが、尾道・尾道J Cにとって費用対効果の得られる事業であると判断し審議上程をしました。ご理解を頂きご協力を頂ければと思います。

(9) 添付資料

事業収支予算書 (案)

収支予算明細書 (案)

メリーフォレスト企画依頼書 (参考資料)

見積もり (参考資料)

理事会

2011年 3月 7日

事業収支予算書(案)

事業名 「MERRY FOREST PROJECT」の支援

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入			100,000	-100,000	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	懇親会収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
	雑収入					0	
補助金等収入	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
	民間助成金収入					0	
寄付金収入	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				0	100,000	-100,000	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考		
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
		小計	0	0	0				
		企画演出費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			企画費支出			92,715	-92,715		
			演出費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			小計	0	92,715	-92,715			
		本部関係費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			通信費支出			0			
			運送費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			保険料支出			0			
			渉外費支出			0			
			小計	0	0	0			
		講師関係費支出	食事代支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			宿泊費支出			0			
			保険料支出			0			
			諸謝金支出			0			
			会合費支出			0			
		小計	0	0	0				
		広報費支出	運営費支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			通信費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			作成費支出			0			
			PR費支出			0			
		小計	0	0	0				
		資料作成費支出	通信費支出			0			
			資料費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
		小計	0	0	0				
		報告書作成費支出	通信費支出			0			
			資料費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
		小計	0	0	0				
		懇親会費支出	人件費支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			保険料支出			0			
			飲食費支出			0			
		小計	0	0	0				
		渉外費支出	役員渉外費支出			0			
			記念品代支出			0			
		小計	0	0	0				
		旅費交通費支出	旅費支出			0			
			交通費支出			0			
		小計	0	0	0				
		参加記念品代支出				0			
		保険料支出				0			
		通信費支出				0			
		販売物品仕入支出				0			
		雑費支出				0			
		事業予備費支出				7,285	-7,285		
		支出合計				0	100,000	-7,285	



企画依頼書

開催日：2011年3月26日

開催地（予定）：栃木県小山市／岐阜県郡上市

大阪府泉南市／広島県尾道市／高知県中土佐町

主催：NPO法人MERRY PROJECT

株式会社花王

株式会社ユニー



ごあいさつ

拝啓

時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度NPO法人MERRY PROJECTの環境活動企画、国連の生物多様性パートナーシッププロジェクトといたしまして、花王株式会社、ユニー株式会社とともに「MERRY MY TREE」を開催いたします。

この企画では、日本各地で植樹ツアーを開催し、子どもたちをはじめとした様々な人々に、植樹活動を通じて生物多様性を学んでもらう事を目的としております。

今回本書面をお送りさせていただき皆様には、ぜひ本企画の植樹の場所についてご協力いただきたいと思いますと考えております。大変ご面倒かとは存じますが書面をご一読いただき、開催趣旨をご理解の上、ぜひ本企画にご賛同いただきますようお願い申し上げます。

以下、項目ごとに概略、趣旨、具体的な依頼事項などを配記させていただきます。最後までお目通しくくださいますようお願い申し上げます。

敬具

2011年1月吉日

NPO法人MERRY PROJECT

東京都港区元麻布3-1-38第五谷澤ビル7BC

電話 03-3478-1931 ファックス 03-3478-2787

1) 企画の概要

名称：MERRY MY TREE -MERRYの森に自分の木を植えよう-

開催日：2011年3月26日

開催地（予定）：栃木県小山市／岐阜県郡上市

大阪府泉南市／広島県尾道市／高知県中土佐町

主催：NPO法人MERRY PROJECT

株式会社花王

株式会社ユニー

2) 当日の流れについて（日帰り植樹体験バスツアー）

①各地の主要な駅に集合

栃木県小山市→東京駅

岐阜県郡上市→名古屋駅

大阪府泉南市→大阪駅

広島県尾道市→広島駅

高知県中土佐町→高知駅

②各地の場所に合わせたエコ体験

③昼食

④植樹体験（こちらは別途添付資料がございますのでそちらをご覧ください）

⑤集合場所にて解散

3) その後の展開について

その時の様子を記録し、MERRY PROJECTのwebサイトなどで

その土地の良さを発信も含めて掲載、イベント後も継続して現地の様子を

掲載させていただきます。

4) 具体的なご依頼内容について

①植林の場所のご提供（20本程度の植樹を行ないます）

②当日のイベントの運営やご案内など（JTBの方と行います。）

③植樹後の現地での簡単な維持について

この度お声がけさせて頂いた皆様のご協力なくして本企画は成立いたしません。
趣旨をぜひご理解頂き本企画にご協力賜りますようお願い申し上げます。

5) お問い合わせはこちらまで

NPO法人MERRY PROJECT

〒106-0046 東京都港区元麻布3-1-38第五谷澤ビル7BC

電話 03-3478-1931 ファックス 03-3478-2787

6) その他添付資料について

この書面の他にもいくつか資料を添付しておりますので、
そちらも併せてお目通しくださいますようお願い申し上げます。

MERRY PROJECT

笑顔は世界共通のコミュニケーション

NPO法人 MERRY PROJECTは「笑顔は世界共通のコミュニケーション」をテーマに、MERRYの輪を広げていくコミュニケーションアートです。

「あなたにとってMERRY（楽しい、幸せ、夢）とは、何ですか？」

このシンプルな質問を世界中の人々に投げかけ、その笑顔とメッセージを集めています。

これまでに世界25ヶ国、30,000人以上の笑顔の撮影とメッセージを取材してきました



25 Countries / 30,000 Merry Smiles



Merry EXPO

メリー・エキスポ

「愛・地球博」のテーマ事業「愛・地球広場」のシンボルコンテンツとして展開されたMERRY EXPO。愛・地球博のコンセプト「地球大交流」のもと、「あなたにとってMERRYとは何ですか?」という質問を投げかけ、世界23か国で2万人以上の笑顔とメッセージを取材した。博覧会協会とオフィシャル・パートナーが協働で実施した様々なコンテンツは、会場のエキスポビジョンからだけでなく、インターネットを通じて世界中に発信。

「世界から広場へ、広場から世界へ」という双方向のコミュニケーションを構築した。21世紀最初の万博から発信されたこのメッセージは、地球の未来や環境にとって大切な意味を持つ提言として永く記憶されるだろう。



2006年 第50回グッドデザイン賞 受賞



愛知万博 愛・地球広場にて / 2005年3月25日~9月25日



Merry EXPO 取材風景



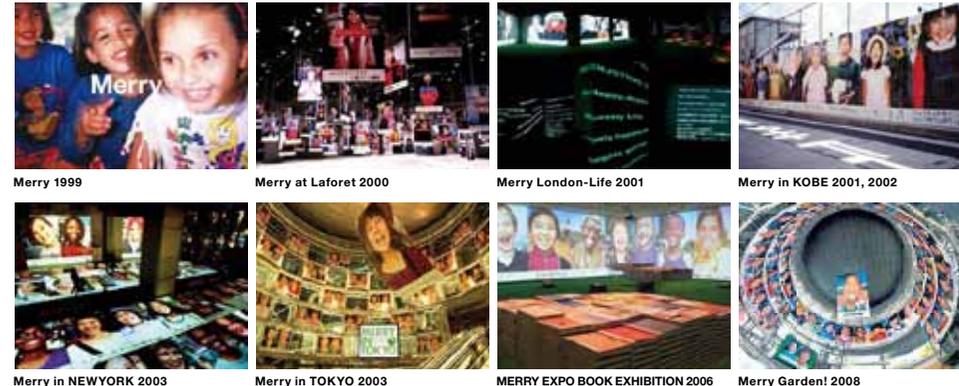
Merry from World

Merry in EXPO 2005

Merry from You and to the World

My Paper From Merry

Other Merry Project Exhibition



Merry 1999

Merry at Laforet 2000

Merry London-Life 2001

Merry in KOBE 2001, 2002

Merry in NEWYORK 2003

Merry in TOKYO 2003

MERRY EXPO BOOK EXHIBITION 2006

Merry Garden! 2008

Merry Umbrella Project

メリー・アンブレラ・プロジェクト



2010年 第54回グッドデザイン賞 受賞

子どもたちのMERRYな笑顔がプリントされた傘を一齐に開き、人々に未来への希望や平和への願いを発信するプロジェクト。2008年の北京オリンピックの開会式のクライマックスで世界中の子どもたちの笑顔が花咲いたのをはじめ、その後2009年の津波の被災地であるインドネシアのスマトラ島、今年2010年には上海万博と東京・渋谷をライブで繋ぎ、その1ヶ月後には上海万博、大阪万博記念公園、大阪花博記念公園の3博を子どもたちの笑顔で繋いだ。被爆から65年を迎える広島と長崎そして地上戦で多くの犠牲者を出した沖縄では核兵器廃絶と平和のメッセージを発信した。



北京オリンピック開会式セレモニー / 2008年8月8日

【 Merry Umbrella Project 実施事例 】



インドネシア / 2009年11月8日

上海万博 / 2010年5月4日

渋谷 / 2010年5月4日



大阪花博記念公園 / 2010年5月29日

大阪万博記念公園 / 2010年5月30日

広島原爆ドーム / 2010年8月1日



長崎平和記念像 / 2010年8月7日

沖縄平和祈念堂 / 2010年8月14日

厳島神社 / 2010年9月23日

MERRY MY TREE

MERRYの森に自分の木を植えよう

1

MERRYの森への植樹

大切な森を守るために、植樹に参加して頂きます。



2

MERRY撮影会

MERRYスタッフによる撮影
(現地で参加された方のみ)



3

Webサイトへの掲載

MERRY PROJECT Webサイトへの
笑顔とメッセージの掲載



4

認定証の送付

植樹された方に「MERRY MY TREE」
認定証が贈られます。



5

Webサイトでのレポート

WEBサイトで、定期的に成長過程を確認
することができます。





NAME **水谷孝次** MIZUTANI koji
アートディレクター

PHONE 03-3478-1931 FAX 03-3478-2787

E MAIL <http://mizutanistudio.com/>, <http://www.merryproject.com/>

ADDRESS 〒106-0032 東京都港区六本木6-3-15 泰地六本木マンション 12201

FIELD 広告/装丁/エディトリアル/パッケージ/ウェブ



ウイダーinゼリー



スウォッチ ポスター

1953年名古屋市生まれ。日本デザインセンターを経て、'83年水谷事務所設立。
ニューヨークアートディレクターズクラブ (N.Y.ADC) 日本グラフィックデザイナー
協会 (JAGDA)、東京タイポディレクターズクラブ (TDC) 所属。
東京ADC賞、JAGDA新人賞、'95年N.Y.ADC金賞・銀賞、'98年ワルシャワ国際
ポスタービエンナーレ金賞・銅賞・特別賞、ブルーノ国際グラフィックデザインビエ
ンナーレ銅賞・特別賞、コロラド国際ポスター招待展最高賞、など国内外のグラ
フィックデザイン界において数々の賞を受賞。

「笑顔は世界共通のコミュニケーション」を合言葉に'99年より「MERRY
PROJECT」を開始。

'99年よりMERRY PROJECT開始。'05年には愛知万博「愛・地球広場」にて
「MERRYEXPO」を展開。'08年北京五輪のオープニングセレモニーに芸術顧問と
して参加。'09年のインドネシア・スマトラ島を皮切りに「Merry Umbrella
Project」を開始。'10年上海万博オープニングセレモニー、渋谷、大阪万博記念公
園、終戦から65年を迎えた広島、長崎、沖縄など、多くの地で笑顔の傘を咲かせて
いる。30,000人以上の世界の笑顔はWebサイトでも見られる。

これらの活動に対して第50回・第52回・第54回グッドデザイン賞、第14回桑沢デ
ザインオブザイヤー賞、第1回エコ・アート大賞エコ・コミュニケーション賞、第1回
キッズデザイン賞など受賞。



ANA キャンペーンポスター



ワコール ポスター



COME TOGETHER FOR KOBE



Distance



写実200年



福岡ダイエーホークス



産業医科大学ブランディング



(社) 尾道青年会議所 事業計画 (案) 予算 (案)

審議 事項

委員会名：次代の宝育成委員会

委員長名：西本 周一郎

(1) 議案名 会員並びに会員家族の交流事業の研究・実践 事業計画 (案) 予算 (案) に関する件

(2) 事業名 家族会 テーマ「家族みんなで遊びに行こう！」

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外)

b. (対内) 青年会議所のメンバーは、40歳で卒業をする団体であります。入会年度は皆異なりますが卒業するまでに顔は分かるが一言も話した事がないメンバーも沢山いると思います。卒業予定者におかれましては新入会員のメンバーとの触合いは1年しかございません。

現在、(社)尾道青年会議所の家族構成はかなり若返っており、小学生以下の子供が70%と圧倒的に多い構成となっております。今まで乳幼児・幼児がおられて参加しづらい家族でも多数参加できるように、安全性と利便性を最優先に考え近場で気軽に遊びに行く気分で、会員・家族皆でボウリング・スポーツ・レクリエーションを通じて心から楽しみ、たくさんの方々と交流・親睦を図って頂く事により、今後さらなる(社)尾道青年会議所活動の発展に生かして頂ければと思っております。

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年4月3日(日) 9:30~16:00

b. 場 所 福山市柳津町1-4-10 松永ベイボウル
福山市金江町藁江619-2 広島県立福山少年自然の家

c. 予算総額 ￥666,200 (詳細は別紙予算書)

d. 参加人員 内部 86名 外部 145名 計 231名
(外部内訳：配偶者59名 子供 4歳以上58名 4歳未満28名)

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 委員 榊原 靖貴

h. 実施手順・プログラム

2011年1月 26日	第2回正副理事長会議	協議
2月 7日	第2回理事会	協議
2月 25日	第3回正副理事長会議	審議
3月 7日	第3回理事会	審議
4月 3日	家族会	実施

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

本年度は広島県立福山少年自然の家が使用出来る事により、会場使用費・その他備品費用等が抑えられた為、ほぼ登録費のみで運営実行します。

当施設は県内唯一の県立の青少年教育拠点施設でもありますので、アルコール類は禁止とさせていただきます。

家族会開催時期に関しては、尾道教育委員会から学校行事2011年度年間スケジュールが4月の月上旬まで出ないので、予定等入っていない4月初旬であれば参加し易いと考え今回の時期に計画致しました。

現会員家族構成は小学校以下の子供が圧倒的に多く、会員数86名（既婚59名・独身27名）のうち（0歳～3歳 33%・4歳～7歳 37%・8歳以上30%）となっておりますので、小学校以下の子供・幼児・乳幼児がおられる家族も安心して参加出来る環境を配慮しております。

(6) 審議のポイント

内容、予算について

(7) 会議での意見とその対応

意見) 駐車場のスペースは大丈夫ですか。

対応) 松永ベイボウルは午前中は貸切となっております。万が一足りない場合でも隣接されてるゆめタウン駐車場が使用可能です。あと福山少年自然の家に関しましては、十分なスペースを確保しております。

意見) お酒（アルコール類）は駄目ですか。

対応) 委員会での協議の結果、会員・家族会の親睦を図る中で、特にアルコールは必要ないと考えました。あと開催会場が青少年教育拠点施設という事と、事業内容がスポーツ活動が中心なので、事故防止にもつながると思います。

意見) 午前中のボウリングだけ参加であるとか、午後からの参加であっても登録料は同じですか。

対応) 登録料は同じです。可能であれば一日中の参加をお願い致します。

意見) ボウリングのチーム分けはどのようにするのですか。

対応) 早い段階での参加人数を確定しまして、チーム分けをしたいと思っております。

意見) 雨天時の対応はどのようになっていますか。

対応) 少年自然の家では体育館でのスポーツ活動を考えております。昼食は屋外ですが雨天時でも屋根がありますので大丈夫です。

(8) 他委員会への依頼事項等

各委員長の皆様にも、会員または会員のご家族全員が出席して頂けるようご協力お願い致します。また当日は動きやすい服装でのご参加をお願い致します。

昼食には焼きそば・焼肉セット・おにぎりの準備はしておりますが、その他足りない具材がございましたら各委員会で用意して下さい。

体育館内で運動出来るよう上履きを各自持参して下さい。

アルコール類の持込は禁止ですので宜しくお願い致します。

(9) 添付資料

事業収支予算書 (案)

収支予算明細書 (案)

タイムスケジュール (案)

現地写真 (回覧資料)

家族会しおり (参考資料)

理事会 2011年 3月 7日

事業収支予算書(案)

事業名 家族会テーマ「家族みんなで遊びに行こう！」

収入の部							
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入				0	
	事業費繰入収入	事業費繰入収入		100,000	0	100,000	
	登録料収入	登録料収入		583,000	660,550	-77,550	
	懇親会収入	懇親会収入					
	販売収入	販売収入				0	
	広告料収入	広告料収入				0	
	負担金収入	負担金収入				0	
補助金等収入	国庫補助金収入	国庫補助金収入				0	
	地方公共団体補助金収入	地方公共団体補助金収入				0	
	民間補助金収入	民間補助金収入				0	
	国庫助成金収入	国庫助成金収入				0	
	地方公共団体助成金収入	地方公共団体助成金収入				0	
寄付金収入	民間助成金収入	民間助成金収入				0	
	寄付金収入	寄付金収入				0	
	収入合計			683,000	660,550	22,450	

支出の部								
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考	
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出	60,000	258,100	-198,100		
			設営費支出	39,422	46,200	-6,778		
			運送費支出			0		
			レンタル料支出			0		
		小計		99,422	304,300	-204,878		
		企画演出費支出	人件費支出				0	
			食事代支出				0	
			企画費支出				0	
			演出費支出				0	
		小計		0	0	0		
		本部関係費支出	人件費支出				0	
			食事代支出				0	
			会場費支出				0	
			設営費支出				0	
			旅費交通費支出				0	
			通信費支出				0	
			運送費支出				0	
			消耗品費支出				0	
			レンタル料支出				0	
		小計		0	0	0		
		講師関係費支出	食事代支出				0	
			旅費交通費支出				0	
			宿泊費支出				0	
			保険料支出				0	
			諸謝金支出				0	
会合費支出					0			
小計		0	0	0				
広報費支出	運送費支出				0			
	会場費支出				0			
	設営費支出				0			
	通信費支出				0			
	消耗品費支出				0			
	レンタル料支出				0			
	作成費支出				0			
小計		0	0	0				
資料作成費支出	通信費支出				0			
	資料費支出	320	4,350	-4,030				
	消耗品費支出				0			
	レンタル料支出				0			
小計		320	4,350	-4,030				
報告書作成費支出	通信費支出				0			
	資料費支出				0			
	消耗品費支出				0			
	レンタル料支出				0			
小計		0	0	0				
懇親会費支出	人件費支出				0			
	会場費支出	53,100		53,100				
	設営費支出				0			
	旅費交通費支出				0			
	運送費支出				0			
	レンタル料支出				0			
	保険料支出				0			
小計		274,470	328,800	-54,330				
渉外費支出	飲食費支出				0			
	アトラクション費支出				0			
小計		327,570	328,800	-1,230				
旅費交通費支出	役員渉外費支出				0			
	記念品代支出				0			
小計		0	0	0				
参加記念品代支出	旅費支出				0			
	交通費支出	230,000		230,000				
小計		230,000	0	230,000				
雑費支出	宿泊費支出				0			
	保険料支出	20,400	23,100	-2,700				
	通信費支出				0			
	販売物品仕入支出				0			
小計		1,858	0	1,858				
事業予備費支出					0			
支出合計				679,570	660,550	19,020		

収支予算明細書(案)

事業名 家族会テーマ「家族みんなで遊びにいこう！」

<収入明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	備 考
事業費繰入収入	事業予備費繰入収入			10,000	
登録料収入			3430円×86名	294,980	正会員
			3430円×59名	202,370	配偶者
			2500円×58名	145,000	4歳以上の子供
			650円×28名	18,200	4歳未満の子供
合 計				670,550	

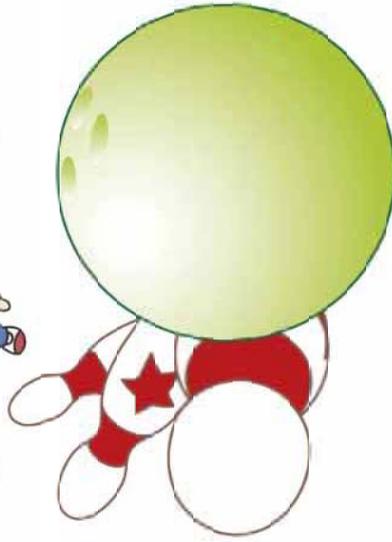
<支出明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	備 考	
事業費支出	会場設営費支出	会場費支出	大人1300円×145名	188,500	松永ベイボウル	
			子供1200円×58名	69,600	松永ベイボウル	
		設営費支出	パーベキュー準備品200円×231名	46,200	尾道第一団	
	小 計				304,300	
		懇親会費支出	飲食費支出	大人1800円×145名	261,000	やすもと
				子供(4歳以上)1000円×58名	58,000	やすもと
				子供(4歳未満)350円×28名	9,800	やすもと
	小 計				328,800	
		資料作成費支出	作成費支出	カラーインクジェット代	1,200	事務局
	小 計				1,200	
小 計				0		
小 計				0		
	参加記念品代支出					
	保険料支出		レクリエーション保険(100円×231名)	23,100	ラブワン	
	通信費支出					
	販売物品仕入支出					
	雑費支出					
事業予備費支出						
合 計				657,400		

2011年度 家族会 タイムスケジュール (案)

- 09 : 30 松永ベイボウル集合 受付
- 09 : 40 開会
- 09 : 41 理事長挨拶
- 09 : 44 委員長趣旨説明
- 09 : 50 ボウリングのゲーム説明
- 10 : 00 ボウリングスタート
- 11 : 30 ボウリング 終了 移動
- 12 : 00 昼食
- 13 : 30 スポーツ・レクレーションタイム
- 15 : 30 副理事長謝辞
- 15 : 35 閉会

家族みんなで遊びに行こう!



日時：2011年4月3日(日) 9:30 ~ 16:00

場所：松永ベイボール / 福山少年自然の家



スケジュール

松永ベイボール

09:30 集合

09:40 開会 (ボーリングのゲーム説明など)

10:00 ボーリングスタート

~終了後移動(11:30頃予定)~

福山少年自然の家

12:00 屋食

13:30 スポーツ・レクレーションタイム

15:30 閉会



おしながき

焼肉、海産物
焼きそば、おのぎり
ソフトドリンク、お茶など

スポーツ・レクレーションタイム

卓球・カーリング、グラウンドゴルフ、フライング
ディスクゴルフバトミントン、長縄跳び、木登りなど
(体育館、レクレーション広場、スポーツ広場にて)

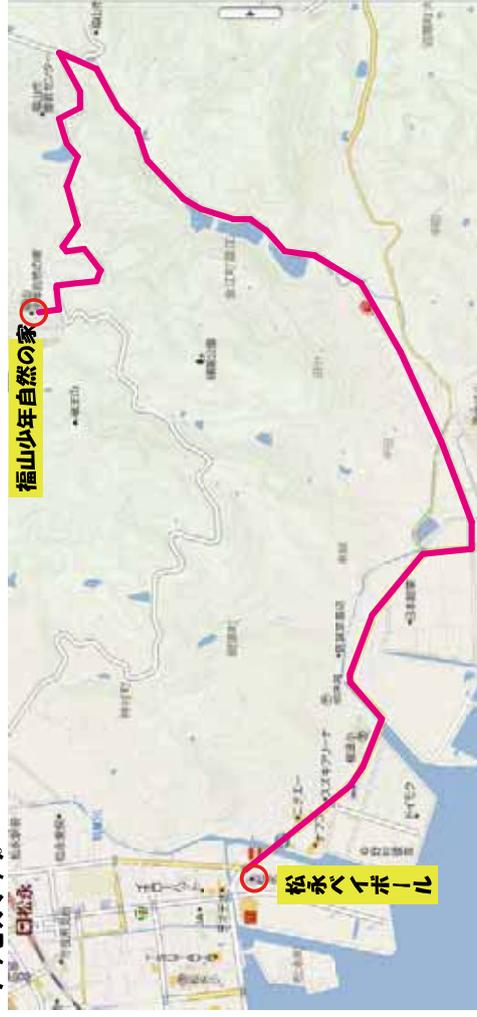
持ち物

上履き用シューズ、タオル
ボール(遊具)など

注意事項

- ・上履き用のシューズは必ず持参してください。(体育館で使います)
- ・禁酒ですので、酒類の持ち込みはお控えください。

アクセスマップ



松永ベイボールから浦崎方面へ農免道路西口交差点を左折して約3km直進(福山方面へ)
園芸センターバス停前を左折(案内標識あり)して約2km直進

(社) 尾道青年会議所 事業計画 (案)

審議 事項

委員会名：拡大推進会議

議長名：高橋 武也

(1) 議案名 会員拡大の実践に関する件

(2) 事業名 全員拡大「必達！200%例会」

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外) b. (対内)

2011年度(社)尾道青年会議所は例年とは違い拡大担当委員会が無く、委員会ごとに拡大を推進していく文字通り「全員拡大」を掲げています。しかし担当委員会が無いことで拡大推進の機運が盛り上がりにくいこと、また推進の手法をどうしてよいか分からなくなることも考えられます。そこで拡大候補者入会までの足がかりとして、候補者に例会へ来て、体験していただきたいと思います。メンバーが一人ずつ候補者を例会に招くことで200%例会を達成したいと考えます。

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年4月15日(金) 19:00~21:00

b. 場 所 尾道国際ホテル

c. 予算総額 ￥0-

d. 参加人員 内部86名 外部86名 計172名

(内部内訳：)

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 各委員会副委員長

h. 実施手順・プログラム

2011年	1月26日(水)	第2回正副理事長会議	協議
	2月7日(月)	第2回理事会	協議
	2月25日(水)	第3回正副理事長会議	審議
	3月7日(月)	第3回理事会	審議
	4月15日(金)	4月例会	実施

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

入会というハードルの手前に例会を体験していただくという小さなハードルを設けることで入会へのアプローチがしやすくなると思います。

(6) 審議のポイント

4月例会行事の内容が未定の段階での案内の是非について

(7) 会議での意見とその対応

意見) キャパシティーは大丈夫か

対応) テーブルをなしにしてイス席のみでの対応とさせていただきます。

意見) 食事はどうなるのか

対応) 食事はなしとします。例会終了後できるだけ各委員会で食事にお誘い下さい。

意見) 拡大対象者の年齢制限について

対応) 運営規程第6条2(4)で「原則として満35才以下」とありますのでそれに準じます。
ただし本人の強い意向があれば例外を適用してもよいと考えます。

意見) 4月例会にお誘いする方の基準は?

対応) ①入会が望めそうな拡大候補者、②すぐの入会は難しくても今後数年のうちに入会が見込め
そうな方、③JC活動にご理解を頂いており、拡大候補者の紹介がもらえそうな方(年齢制
限なし)

(8) 他委員会への依頼事項等

委員会開催の際は必ず拡大についての話し合いを毎回行い早めに候補者へのアプローチをお願い
致します。

(9) 添付資料

拡大候補者一覧(参考資料)

理事会 2011年 3月 7日

(社) 尾道青年会議所 事業計画 (案) 予算 (案)

協議 事項

委員会名：ブロック会員研修実行委員会
副実行委員長名：黒飛 元晴

(1) 議案名 4月例会行事 事業計画 (案) 予算 (案) について

(2) 事業名 4月例会行事 テーマ「～夢は逃げない～逃げるのは自分」

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外) b. (対内)

会員の研修に一番必要なもっとも根本的な事は何だろうか?と考えたときやはりやる気が一番大変重要だと思います。昨今の未曾有の不景気の中我々青年会議所メンバーは日々活動しています。その様な厳しい時代の中、なぜ我々は活動しているのだろうか?目的は一言で言えばまちづくりの為であると同時に、JCの三信条

「奉仕・修練・友情」の基お互い切磋琢磨し自分自身の向上であり成長の為でもあります。

その活動を通じた経験が我がまち「尾道」のまちづくりに貢献するものであると同時に、自分自身の会社・家庭においても大きく役立つと思います。

そこで、講師に株式会社笑おう!!日本 代表取締役 的場亮先生をお呼びし

「～夢は逃げない～逃げるのは自分」と題してご講演頂きます。的場亮先生には、自身の経験談も交えながら様々な出会いによって起こる自分自身の成長や夢を持ち続ける大切さについて講演頂くことで、会員一人ひとりのまちづくりのヒントになると考えます。

今例会では本年度拡大候補者も同時に講演をお聞き頂きます。われわれ青年会議所の活動を体験して頂くと同時にモチベーションを上げて頂きわれわれ団体の発信にも繋がる事が出来ると思います。

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年 4月 15日 (金)

b. 場 所 尾道国際ホテル

c. 予算総額 ¥260,000 (詳細は別紙予算書)

d. 参加人員 内部 86名 外部 87名 計 173名

(内部内訳:本年度拡大候補生86名 4月例会講師 的場 亮先生)

e. 動員計画

f. 外部協力者 株式会社笑おう!!日本 代表取締役 的場 亮氏

g. 実施組織・推進リーダー ブロック会員研修実行委員会 副実行委員長 佐藤 敏章
委員 川辺 貴久
委員 桑田 智也

h. 実施手順・プログラム

2011年 2月25日 (金) 第3回 正副理事長会議 協議
3月 7日 (月) 第3回 理事会 協議
3月25日 (金) 第4回 正副理事長会議 審議

4月 7日 (木) 第4回 理事会 審議
4月15日 (金) 4月例会行事 実施

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

尾道青年会議所は昨年度2010年代の活動指針を作成いたしました。また、本年度理事長所信にもあるようにイノベーションを起こすためには会員全員のモチベーションアップが必要でありそれに伴い成長が必要不可欠と考えます。まだまだ2010年代は更なる混沌とした時代になるとも考えます。的場亮先生の講演を会員全員でお聞きし共有することで会員全員で目的に向かい一つとなりまちづくりにも更なる貢献出来ると考えます。そういったなかで会員全員が切磋琢磨する事により三信条の修練・友情にも大きく貢献できると考えます。また、次年度拡大候補者にも先生の講演を聞いて頂くことにより多くの皆様に賛同して頂く事が出来発信に繋がり同じ方向性を共有できる仲間づくりに繋がると考えます。

(6) 協議のポイント

内容・予算について

(7) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(8) 他委員会への依頼事項等

4月例会行事は200パーセント例会となっています。200パーセント例会と言う設えは自動的に会員皆様は100パーセント出席と言う設えとなります。会員の皆様は全員出席である旨を委員長及び副委員長の方は周知徹底よろしく申し上げます。また、新入会員候補生のサポートのほどよろしく申し上げます。

(9) 添付資料

事業収支予算書 (案)

収支予算明細書 (案)

タイムスケジュール (案)

講師プロフィール (参考資料)

講演内容 (参考資料)

アンケート調査内容 (回覧)

理事会 2011年 3月 7日

収支予算明細書(案)

事業名 4月例会行事～夢は逃げない～逃げるのは自分

<収入明細書>

中科目	小科目	細目	摘要	予算額	備考
一般会計繰入収	委員会事業費			60,000	
一般会計繰入収	事業予備費繰入収入			200,000	
合 計				260,000	

<支出明細書>

中科目	小科目	細目	摘要	予算額	備考	
事業費支出	会場設営費支出	設営費支出	看板代	7,000	(有)メディアジャンクション	
	小 計				7,000	
	講師関係費支出	謝礼金支出	講師謝礼金・交通費・宿泊代込		240,000	株式会社笑おう！！日本
		食事代支出	食事代		130	尾道国際ホテル
	小 計				240,130	
	資料作成費支出	資料作成費	講師プロフィール1円×100		100	事務局
	小 計				100	
小 計				0		
小 計				0		
	参加記念品代支出					
	保険料支出					
	通信費支出					
	販売物品仕入支出					
	雑費支出					
事業予備費支出				12,770		
合 計				260,000		

事業収支予算書(案)

事業名 4月例会行事～夢は逃げない～逃げるのは自分

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入			60,000	-60,000	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入			200,000	-200,000	
	登録料収入					0	
	懇親会収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				0	260,000	-260,000	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考	
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出		7,000	-7,000	(有)メディアアクション	
			運送費支出		0	0		
			レンタル料支出		0	0		
		小計	0	7,000	-7,000			
		企画演出費支出	人件費支出				0	
			食事代支出				0	
			企画費支出				0	
			演出費支出				0	
			旅費交通費支出				0	
			小計	0	0	0		
		本部関係費支出	人件費支出				0	
			食事代支出				0	
			会場費支出				0	
			設営費支出				0	
			旅費交通費支出				0	
			通信費支出				0	
			運送費支出				0	
			消耗品費支出				0	
			レンタル料支出				0	
			小計	0	0	0		
		講師関係費支出	食事代支出			130	-130	尾道国際ホテル
			旅費交通費支出				0	
			宿泊費支出				0	
			保険料支出				0	
小計	0		240,000	-240,000	株式会社笑おう!!日本			
広報費支出	運営費支出				240,130	-240,130		
	会場費支出				0			
	設営費支出				0			
	通信費支出				0			
	消耗品費支出				0			
	レンタル料支出				0			
	小計	0	0	0				
資料作成費支出	通信費支出							
	資料費支出			100	-100	事務局		
	消耗品費支出				0			
	小計	0	100	-100				
報告書作成費支出	通信費支出							
	資料費支出				0			
	消耗品費支出				0			
	小計	0	0	0				
懇親会費支出	人件費支出							
	会場費支出				0			
	設営費支出				0			
	旅費交通費支出				0			
	運送費支出				0			
	レンタル料支出				0			
	保険料支出				0			
	小計	0	0	0				
渉外費支出	役員渉外費支出							
	記念品代支出				0			
旅費交通費支出	旅費支出							
	交通費支出				0			
	小計	0	0	0				
参加記念品代支出	参加記念品代支出				0			
	保険料支出				0			
	通信費支出				0			
	販売物品仕入支出				0			
	雑費支出				0			
事業予備費支出					12,770	-12,770		
支出合計				0	260,000	260,000		

2011年度（社）尾道青年会議所

4月例会行事 次第（案）

日時：2011年 4月15日（金）

19：20～20：50

場所：尾道国際ホテル

- 1、 例会行事開始 19：20
- 2、 副実行委員長趣旨説明 19：20～19：22
(2分)
- 3、 的場亮先生 ご講演 19：22～20：42
(80分)
- 4、 質疑応答 20：42～20：47
(5分)
- 5、 実行委員長兼副理事長謝辞 20：47～20：50
(3分)
- 6、 講師退場 20：50
- 7、 例会行事終了 20：50



株式会社 笑おう!!日本!
代表取締役 的場亮

【経歴】

18歳の時に家庭の経済的な理由で神戸の大学を中退。

最終学歴は高卒。

その後、大工の見習い、フリーターを1年間経験するが、先生になる夢をあきらめきれず、塾の講師になることへ挑戦。

19歳の時に関西屈指の大手進学塾の中途採用を受け、
奇跡的に合格し、社会科専任講師となる。

当時中学部のカリスマ講師であった木下晴弘先生の真似を徹底することで、

劇的にスキルを上げ、入社3年後に小学部の関関同立コースの統括マネージャーとなる。

子ども達のやる気・モチベーションを引き上げ、自立型の生徒を育成するのを得意とし、

関関同立コースの子ども達を第一志望校合格へ毎年85%以上の確率で導く。

その後、塾で導入された生徒からのアンケートでは、担当していた全てのクラスで初回から

支持率が平均で95%を越え、

小学部全講師の中でアンケート支持率 No.1 講師となる。

塾を辞めるまで、アンケート支持率は常にトップを維持。

25歳の時に塾を辞め、恩師と一緒に事業を立ち上げる。主にキャリア教育の講演を担当。

その後 27歳の時に一部上場企業の会長からヘッドハンティングを受けて上京。

教育事業本部の統括マネージャーと子会社の取締役を歴任。

講演を専門に担当し、私立や公立の中学校や高校・専門学校・大学

そして学習塾や幼稚園などで講演を実施。

全国各地で講演を行い4年間で1万名以上の方が受講。

その後、関西に戻り、現在は(株)アビトレの講師として活躍。

2009年3月12日に株式会社笑おう!!日本!を設立。

夢をかなえるためのコツ 8

Be professional -



特別講演会の内容（概略）

「夢は逃げない！逃げるのは自分！」

講師：的場亮

講演時間：90分～120分

小さい頃から全く勉強をせず、社会人になるまで一冊も本を読み切ったことがない私が
大学を中退した後、学歴が高卒にも関わらず、どうして関西屈指の大手進学塾の専任講師になれたのか？
どうして、3年間で生徒からのアンケート支持率でトップになり、辞めるまでトップを常に維持できたのか？
どうして、一部上場企業の会長から直接ヘッドハンティングを受け、27歳で子会社の取締役になれたのか？

その「どうして？」を子ども達がそれぞれ自分の夢をかなえるために必要になる「どのように？」と
つながるように、おもしろおかしく、わかりやすく伝えるためにまとめましたのが

「夢をかなえるためのコツ8」です。

対象は小学生・中学生・高校生・専門学校生・短大生・大学生の全てで、対象の生徒さんに合わせて
内容をわかりやすく、面白く講演いたします。

コツ1 考え方

今の「考え方」では「今得ている結果」しか得られません。「結果」を変えるためには「考え方」を変えなければなりません。コツ1では、自分の可能性を自分で制限してしまいがちな子ども達に「考え方」を自分でコントロールすることによって、やる気やモチベーションを高められることを面白い問題を通じて教え、自分の可能性を信じられるきっかけを与えられるように演出いたします。

コツ2 憧れ

「考え方」を変えることによって、やる気やモチベーションを高められても、
日常生活の中で目標に向かっていくために必要な努力がなかなか続きません…。
将来の夢を小学生の子ども達に聞くと、「医者になりたい！」とか「パイロットになりたい！」とか
大きな夢を語ってくれますが、中学生や高校生に同じ質問をすると、小学生の頃と同じような夢を語ってく
れる人は激減します…。なぜ多くの中学生や高校生の夢は小さくなるのか…。
それは、中学生や高校生になると未来を予測できる知識が身についてくるからだと思います。
例えば、自分の夢をかなえるために必要な「努力」を予測できる知識が身につくと、
努力そのものが苦痛になることが予測でき、始める前から夢をあきらめてしまう人がいます…。
どうすれば「努力」を続けられるのか？ その答えは「憧れ」のチカラにあることを教えます。
スポーツでも勉強でも強い憧れを持っている人は、努力が続きます。
それは、小学生の頃の感覚と同じで、なれるかなれないかではなく「なりたい！」という強い憧れです。
将来の夢をかなえるためには、夢は考えるのではなく、憧れから見つけること。
進路を考える時には、まずは「憧れ」の発見から！

コツ3 TTP

「考え方」を自分でコントロールし、さらに「憧れ」が見つかったら、効果的な努力の仕方を知らない憧れの人のようにはなれません。コツ3では、憧れの人の考え方や行動を徹底的に真似ることによって、憧れの人が何年もかけて学び身につけて来たことを短い時間で取得することができることを教えます。TTPとは、子ども達の記憶に残りやすいようにした言葉です。意味は講演の中でご紹介いたします。

コツ4 一点集中

「考え方」を自分でコントロールし、「憧れ」が見つかり、憧れの人の考え方や行動を「TTP」する中で次に大事なことは、憧れの人の考え方や行動をあれもこれも一度に身につけようとしなないことです。勉強もクラブも含め全てのことに共通するのは、あれもこれも一斉に伸ばそうとすると、努力している割には成長や成果を実感することができないということです。チカラを分散させず一点に集中させると、成長や成果を実感しやすくなり、「自分でも一つのことを徹底して集中すれば、できるんだ！」という自信が身につく、結果として様々なチカラを順番に伸ばしていくことにつながります。ここでは、一つのことを極めるために必要な「反復練習の大切さ」をおもしろおかしく体験していただきます。

コツ5 幸せになるためのコンセプト

実はコツ1～コツ4を身につけても、コツ5の「幸せになるためのコンセプト」をベースにもたない限り、幸せにはなりにくいことを教えます。例えば、ベースとなるコンセプトが「お金持ちになる！」では、私利私欲の気持ちが強くなり、結果として多くの人に応援してもらえなくなり、望む結果からどんどん離れてしまうということ。では、「幸せになるためのコンセプト」とは何か？ここでは、業績を伸ばしている企業を例に、これらの企業が共通に持っているコンセプトベース、「多くの人に喜んでもらい、感動を与えることによって、結果として信頼や感謝、そしてお金が流れてくる」ということを子ども達の興味を惹きつけながら教えます。

コツ6 決断

「過去のあなたと未来のあなたは違う」ここでは、子ども達にいつからでも、どのタイミングからでも自分を変えることができることを教えます。過去を断ち切って未来を決める決断。自分の人生を自らの手で切り開くことを決断しなければ、それはそれでもう一つの決断をすることになることを教えます。もう一つの決断とは、「周囲の環境に自分の人生が流されてもいいという決断」です。流れを変える人になるのか流される人になるのか、全ては自分で選択することができることを教えます。

コツ7 あきらめない

ここでは、あきらめないことの大切さを感動コンテンツを使用してお伝えします。最後のメインですので、ここで詳しく書くのは控えます。今までどの学校で実施しても多くの子ども達が涙を流しそうになります。実際に涙を流された子ども達も数多くいます。

コツ8 ありがとう

最後はシンプルに感謝の気持ちを持つことの大切さを教えます。

(社) 尾道青年会議所 事業計画 (案)

協議 事項

委員会名：社会開発委員会

委員長名：檀上 貴晴

(1) 議案名 魅力あるまちづくりへの調査・研究・実践 事業計画 (案) について

(2) 事業名 「ちびっこ夢ひろば」

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外)

昨今、尾道の知名度の急上昇により市外・県外からの観光客の増加、全国へ向けた情報発信の必要性などに伴い、“みなと祭”において観光客の中核である大人をターゲットとしたイベントが中心となり、子供達に向けたイベントが非常に少ない現状があります。

しかし、幼少時代に“みなと祭”で感動し、楽しんだ思い出は、祭への愛着に変わり、将来、再び参加していただけるきっかけになるでしょう。

事業を通し、子供達に“みなと祭”において、非日常的な体験に感動させ、楽しい思い出として記憶に残してあげることが、必ず将来、“みなと祭”の財産になると確信しております。

b. (対内)

尾道最大のフェスティバル“みなと祭”において、まちづくりの団体としてJCの存在をアピールすると共に、その時代、状況を研究し、行動力のある我々の若い力で“みなと祭”を盛大に盛り上げていくことがイノベーションであり、我々の明るい豊かなまちづくりの実践に繋がります。

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年 4月 30日(土)～ 5月 1日(日)

b. 場 所 市役所周辺

c. 予算総額 尾道みなと祭 協賛部会から割り当てられた予算内

d. 参加人員 内部 17名 外部 10名 計 27名

e. 動員計画 600名

f. 外部協力者 財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会、尾道市消防局

g. 実施組織・推進リーダー 社会開発委員会 委員長 檀上貴晴
委 員 村上成司

h. 実施手順・プログラム

2011年	2月25日(金)	第3回正副理事長会議	協議
	3月 7日(月)	第3回理事会	協議
	3月 日()	第4回正副理事長会議	審議
	4月 6日(水)	第4回理事会	審議
	4月30日(土) 5月1日(日)		実施

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

「ちびっこサーキット&トライアルデモショー」

「ちびっこレスキュー」

「ちびっこ未来写真館」

「フワフワ」

幼稚園から小学校低学年までの子供にターゲットとした上記4イベントを開催することにより、今まで数少なかった子供用イベントの充実に協力し、みなと祭の更なる発展と賑わいの創出ができるものと考えます。

(6) 審議・協議のポイント

事業内容について

(7) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(8) 他委員会への依頼事項等

会場設営、撤収、そして安全かつ、スムーズな運営が必要である為、参加協力をお願い致します。

(9) 添付資料

実施内容 ①ちびっこサーキット&トライアルデモショー (参考資料)

②ちびっこレスキュー (参考資料)

③フワフワ (参考資料)

④ちびっこ未来写真館 (参考資料)

事業計画書 ①ちびっこサーキット (参考資料)

②ちびっこレスキュー (参考資料)

理事会 2011年 3月 7日

ちびっこサーキット 親子バイク体験会

本イベントは『尾道みなと祭』の開催期間中に「ちびっこ広場」において親子でバイクに触れ合っていていただき、よりよい思い出づくりのお手伝いを行うものです。

開催日 2011年4月30日(土)～5月1日(日)2日間

開催場所 『尾道みなと祭』内特別会場
広島県尾道市

主催 社団法人 尾道青年会議所

主管 MFJ中国 モトクロス委員会・トライアル委員会

計画書

・親子バイク体験会

①使用バイク ヤマハPW50 3台 説明用バイク 1台
ホンダCRF70 1台
ホンダCRF50 1台

②子供用防具 ヘルメット 5個
肘・膝プロテクター 5セット
手袋 5個

③バイク用ガソリン 20リットル

上記①～③は、BEREXにて手配

④保険その他 観客保険付き⇒MFJ承認行事としてMFJ本部へ申請を行う。
この場合、MFJ中国モトクロス委員会主催として
申請を行います。(主催権の問題)
申請手続き担当:池尻 和彦
参加者保険 ・MFJ催事保険 1名 ¥300-
・他、検討中 いづれかを使用

⑤スタッフ 内匠 雄彦 二輪車協会主要講師 NMCA指導員有資格者
インストラクター 佐藤 勇作 NMCA指導員有資格者
上記2名は、BEREXにて手配

他、補佐で数名

青年会議所にて手配をお願いいたします。別紙運用表にて詳細あり

⑥参加者条件 1)必ず親権者もしくは、保護者の方の同伴
2)規定身長以上の子供様
3)補助輪なしの自転車に乗られる子供様
4)インストラクターの指示に従われる親子

⑦参加者服装 1)ポスター・チラシ等で公示していただきたい。
・長袖、長ズボン、スニーカー等の運動靴
サンダル、ハーフパンツ、半袖上着では、お受け出来ません。
2)大会本部で準備をしていただいてもよろしいのですが、混雑時には対応が出来かねると思われれます。

作業要綱

①開催前日までに使用バイク、ガソリン手配 担当:佐藤 勇作

②開催当日 午前9時会場集合
使用会場のレイアウト 担当:内匠 雄彦

準備備品 パイロン
2重柵

※救護所の確認を忘れずに!

※使用バイクの始業点検 担当:佐藤 勇作

③参加者受付開始 午前10時から予定

準備備品 テーブル 2卓
椅子 4脚
テント 1張

受付会場にて申込 担当:青年会議所 2名

1)参加申込書に必要事項を記入

2)保険料(参加費)徴収 1名当り¥未定

3)整理券配布

④体験会開始

申込順にて5名ずつのグループ分け

☆グループごとの呼び出し 担当:青年会議所 1名

1)バイクについて、乗り方の説明 担当:インストラクター

2)実走行開始 約10分間

・保護者の方も一緒に参加していただきます。

担当:インストラクター

補助要員:青年会議所 2名

1セット	5名×4グループ	1時間当たり	20名	
午前	10:00~12:00	2時間		
お昼休み	12:00~13:00			
午後	13:00~15:00	2時間		
休憩	15:00~15:30			
	15:30~16:30	1時間		1日当り目標
	合計	5時間	×	20名
				100名
				両日で200名

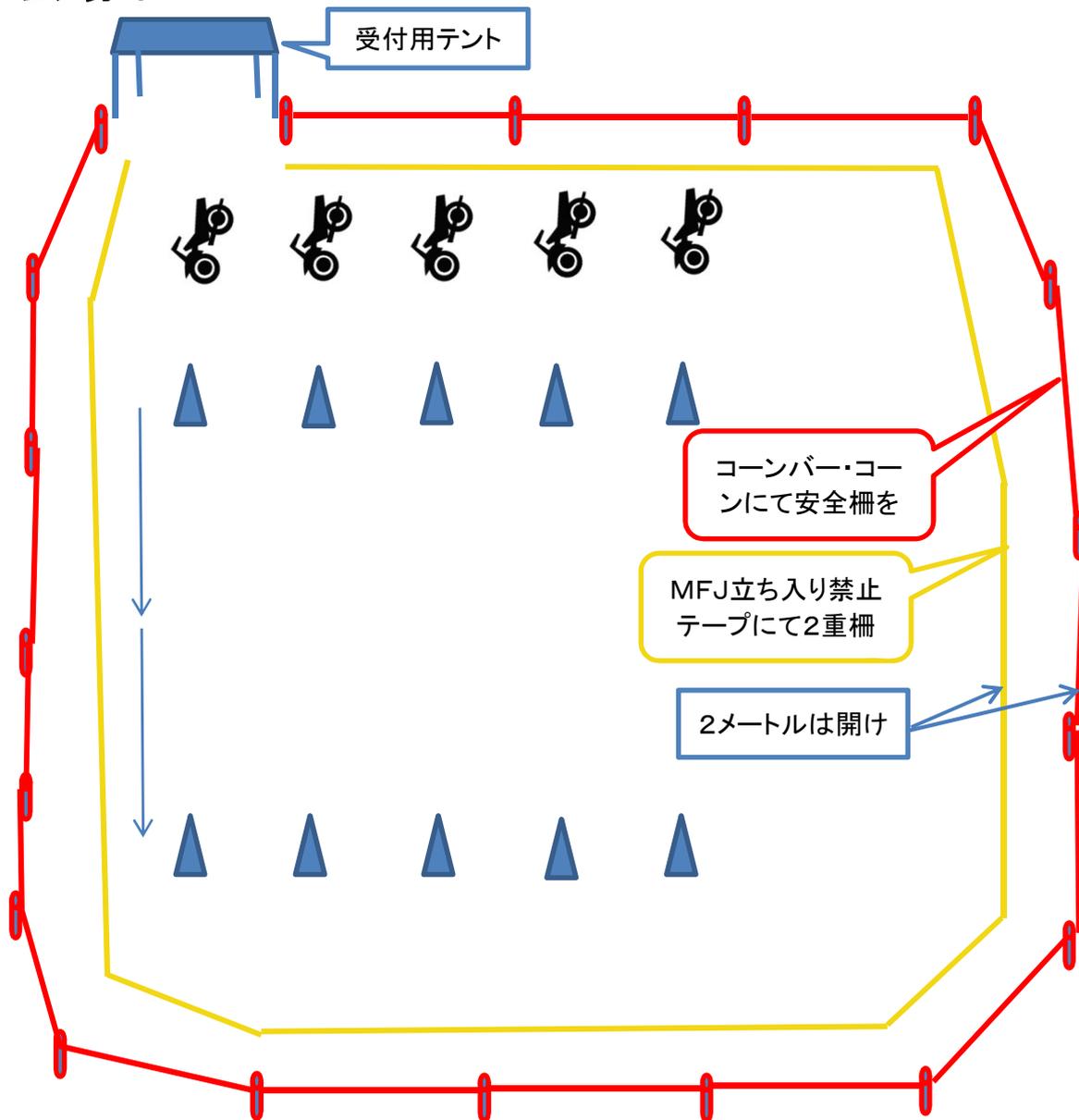
⑤撤収 全車終了後、車両の保管(備品等含む)
パイロン等の片づけ
ゴミの収集

⑥2日目 作業②より開始を行う
⑤撤収については、使用前より綺麗な状態にて返却する。

⑦特記 参加者用保険をMFJで使用する場合、保険料を参加者人数分預かる。
担当:佐藤 勇作
後日、池尻が報告書を作成し、MFJへ支払う

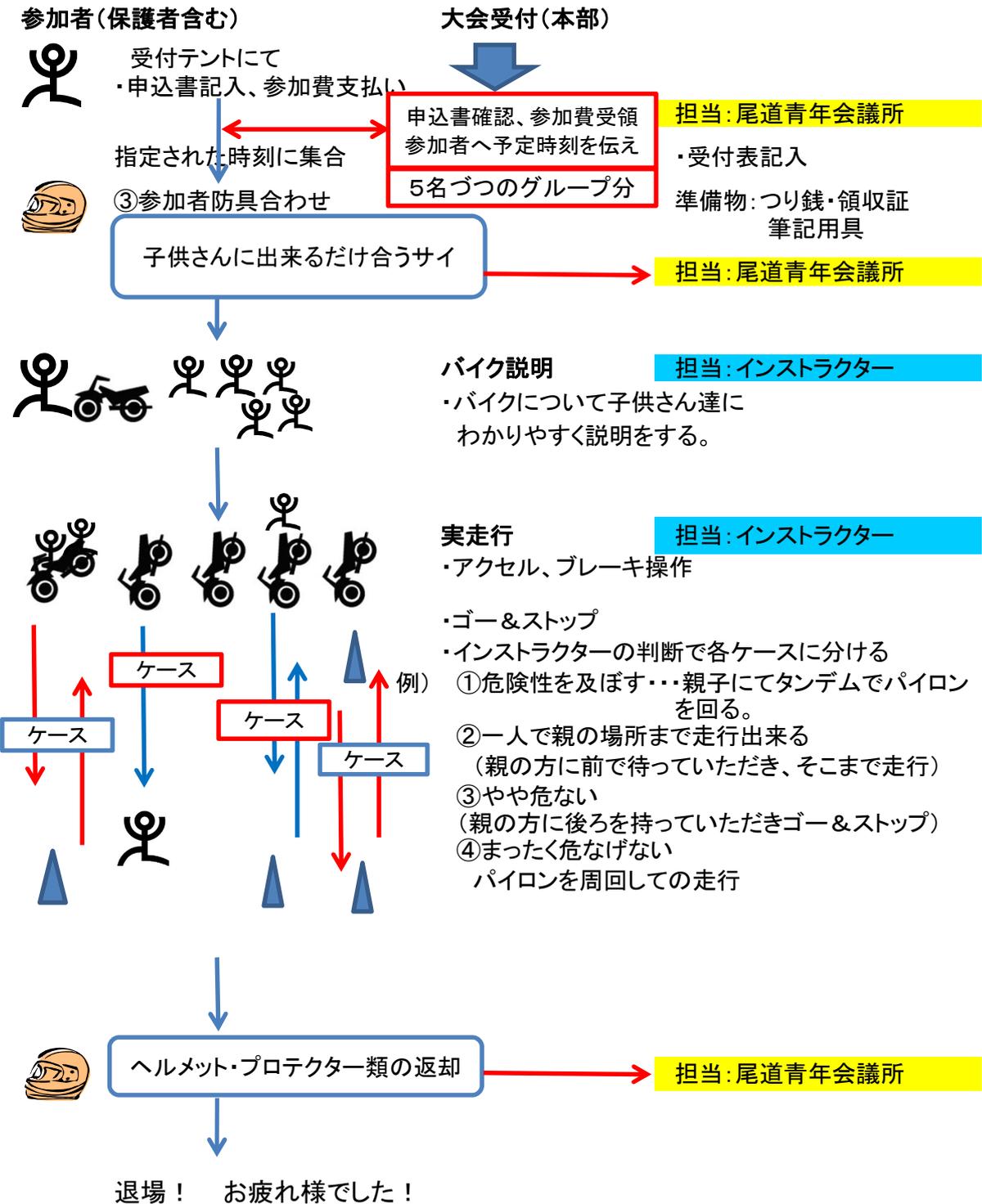
・使用バイクの返却 担当:佐藤 勇作

会場イメージ



※会場は決定次第、現地を採寸し詳細なレイアウトを決定する。

運用流れ(イメージ)



親子バイク体験会参加申込書

○×△□ 様

- 私は、心身共に健康で、本日の試乗においてなんら支障はありません。
- 私は、自己の故意又は過失により、主催者及び第3者に人的・物的損害を与えた場合には、
全て自己の責任と費用負担において処理するとし、主催者に一切迷惑をかけません。
- 私は、貸与されたキッズバイク・他器材を損害した場合は、全てを弁償します。
- 私は、キッズバイク試乗するにあたって、主催者に対し、不当な誹謗行為を致しません。
- 私は、係員の指示に従い、安全に試乗いたします。

受講日	2011年 月 日	整理番号	
フリガナ氏名	-----	予定時刻	
生年月日	年 月 日 満 歳	男・女	
住所	〒	電話番号	
		() -	
親権者	親子バイク体験会の参加を承諾します <div style="text-align: right;">⑩</div>		

親子バイク体験会参加申込書

○×△□ 様

- 私は、心身共に健康で、本日の試乗においてなんら支障はありません。
- 私は、自己の故意又は過失により、主催者及び第3者に人的・物的損害を与えた場合には、
全て自己の責任と費用負担において処理するとし、主催者に一切迷惑をかけません。
- 私は、貸与されたキッズバイク・他器材を損害した場合は、全てを弁償します。
- 私は、キッズバイク試乗するにあたって、主催者に対し、不当な誹謗行為を致しません。
- 私は、係員の指示に従い、安全に試乗いたします。

受講日	2011年 月 日	整理番号	
フリガナ氏名	-----	予定時刻	
生年月日	年 月 日 満 歳	男・女	
住所	〒	電話番号	
		() -	
親権者	親子バイク体験会の参加を承諾します <div style="text-align: right;">⑩</div>		

受講者表

参考

整理番号	予定時刻	氏名	年齢	男女			
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							

ちびっこレスキュー 計画書

平成23年4月30日(土)5月1日(日)

時間 10:00~17:00

場所 尾道市久保一丁目15番1号 尾道市役所

担当 尾道西消防署職員(非番者)5名 JC 305名 (+203名)

対象者 3才以上

準備 受付の設置・搭乗券110枚・搭乗時間の案内

使用車両 尾道西梯子車(20m級)

車両及び人員配置については別紙のとおり

※ 雨天中止

一係担当職員(4月30日)

二係担当職員(5月1日)

安全管理

安全管理

時間	内容	備考
10:00~11:30	搭乗(リフター)	約36名
11:30~12:00	展示	
12:00~13:00	休憩	
13:00~14:30	搭乗(リフター)	約36名
14:30~15:00	展示	
15:00~15:30	搭乗(リフター)	約36名
15:30~17:00	展示	

参考

リフター使用での搭乗可能人数 1回5分:1時間30分で18回×一般者2名=36名搭乗可能

バスケット使用での搭乗可能人数 1回6分:1時間30分で15回×一般者2名=30名搭乗可能

※ 注意事項

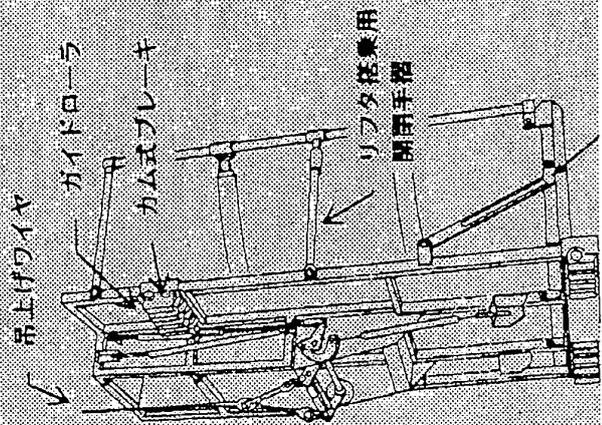
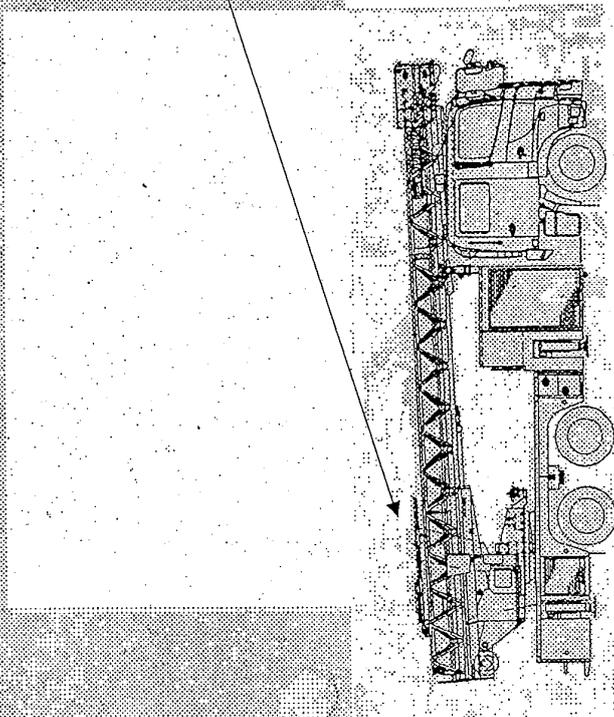
- ・バスケットの使用は禁止(旋回等により危険であり時間を要するため)
- ・作動油が高温になり梯子車に負担がかかるため1時間30分ごとに休憩30分を入れる事。
- ・操作については3名モード(270kg)とし、職員1名と一般者2名の搭乗で実施する。
- ・カラーコーン及び各人員配置し安全管理を徹底すること。

■ 6・9 リフタ装置

リフタは梯体上面を吊上げワイヤによって昇降します。吊上げワイヤは、梯体に組み込まれており、はしごが伸縮してもリフタの位置は動かさない構造になっています。

リフタフレームは定員2名(1800N)を積載しての昇降に対して十分な強度があります。また、万一吊上げワイヤが切断しても自動的にカム式ブレーキが作動し、リフタの落下を防止します。

リフタ本体は折たたみ式になっており、走行時の車高が低くなるように、中央部は1段低くし陸段を設け、はしごへの乗り移りを容易かつ安全にしています。



実施内容①（参考資料）

「ちびっこサーキット、トライアル・デモショー」

1) ちびっこサーキット～親子バイク体験会～

キッズバイクYAMAHA PW50（写真1）を使用し、文部科学省からの認可を受けたインストラクターの指導の下、キッズバイクの運転を体験する。

場 所 （会場図参照）

対象年齢 6歳～13歳 ※要保護者同伴、身長制限有り

参加料金 一人15分 料金未定

外部協力 財）日本モーターサイクルスポーツ協会

必要人員 5名

2) トライアルデモショー

世界クラスのプロライダーによるトライアルショー。体験走行会の空き時間を利用して午前1回午後2回、合計3回のデモショーを開催。（写真2・3）

場 所 （会場図参照）

外部協力 財）日本モーターサイクルスポーツ協会



【写真1】



【写真2】



【写真3】

実施内容②（参考資料）

「ちびっこレスキュー」

はしご車、救急車の展示、写真撮影、試乗体験が可能。
アトラクションとして、はしご車を使用した救出体験や、ちびっこレスキュー体験。

場 所 （会場図参照）

対象年齢 6歳～13歳

外部協力 尾道市消防局

必要人員 5名



実施内容③（参考資料）

「フワフワ」

場 所 （会場図参照）

対象年齢 6歳～13歳

参加料金 一人15分 料金未定

必要人員 2名



備考：サイズ 8.5mX8.5m 写真はイメージです

実施内容④（参考資料）

「ちびっこ未来写真館」

看護師、パイロット、警察官、キャビンアテンダントなど職業に関連する十数種の子供用衣装を用意し、記念撮影。写真はその場で思い出に残る形に加工してお持ち帰りいただく。

場 所 （会場図参照）

対象年齢 6歳～13歳

参加料金 料金未定

必要人員 5名

あこがれのお仕事の衣装を着て記念撮影しよう！



消防士 警察官 宇宙服 パイロット 医者 修理工



レーサー 兵隊 S.W.A.T. ベビー消防士 ベビー警察官 大物歌手



看護師 板前 コックさん キャビン メイド1 メイド2

4月30日(土)

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00
社会開発委員会																
				集合	イベント開始	必要人員10人										
PEACEおのみち委員会																
			9:00		11:00											
			集合		イベント開始	必要人員20人										
					11:00											
					イベント開始	必要人員10人										
夢のみち創造																
	オープニングセレモニー準備				すべて委員会対応				コンテスト開始				コンテスト終了			
	セレモニー開始				イルミネーション準備											
	セレモニー片づけ															
備考	Peaceおのみち 両日とも人員整理・清掃要員として併せて30名 社会開発 両日とも設営・撤収なし															

市役所駐車場
商工会議所駐車場

5月 1日(日)

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00
社会開発委員会																
				集合	イベント開始	必要人員10人										
PEACEおのみち委員会																
				集合	イベント開始	必要人員20人										
					イベント開始	必要人員10人										
夢のみち創造																
	イルミネーション片づけ															
	すべて委員会対応															
備考	Peaceおのみち 両日とも人員整理・清掃要員として併せて30名 社会開発 両日とも設営・撤収なし															

市役所駐車場
商工会議所駐車場

(社) 尾道青年会議所 事業計画 (案)

協議 事項

委員会名：P E A C Eおのみち委員会
委員長名：片岡 彰一郎

(1) 議案名 尾道の味の調査・研究・実践 事業計画 (案) について

(2) 事業名 「あつまれ！てっぱん・B級グルメ」

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外)

尾道では、NHKドラマ「てっぱん」の効果もあり、観光客が増加しております。尾道に
来られる観光客には景観を楽しむだけでなく、尾道のラーメンやお好み焼きなどの食を
目当てに来られる方が多いそうです。ここ尾道に住む我々市民は、普段から当たり前のよう
に地元の料理を楽しんでいますが、域外の料理を楽しむ事は少ないと思います。そこで、各地の
てっぱん料理やB級グルメを尾道で食べる事のできるイベントを開催し、市民の方に全国の
有名料理を楽しんで頂くことで、あらためて地元の料理の良さに気付く事ができると思いま
す。その良さや色々な事に気づく事で、尾道市民が地元料理を誇りに思い、更に特色のある尾道の
味の発展に繋がると考えます。

b. (対内)

来場者数では、有数の「尾道みなとまつり」で事業を開催することで、市民に我々の活動を
知って頂くと共に、明るい豊かなまちづくりの一助となると考えます。

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年4月30日(土)～5月1日

b. 場 所 尾道市役所周辺・尾道商工会議所周辺

c. 予算総額 尾道みなと祭 協賛部会から割り当てられた予算内

d. 参加人員 内部 86名

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー P e a c eおのみち委員会 委員長 片岡彰一郎
森石 貴裕

h. 実施手順・プログラム

2011年	2月25日(金)	第3回正副理事長会議	協議
2011年	3月7日(月)	第3回理事会	協議
2011年	3月 日()	第4回正副理事長会議	審議
2011年	4月6日(水)	第4回理事会	審議
2010年	4月30日(土)	5月1日(日)	実施

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

昨年は同様のイベントの「てっぱんグランプリ」において、3万人の来場者があったと言われております。来場者の整理やゴミの後片付けなどに問題が発生したことから、本年では万全の態勢で臨みたいと思います。

昨年は尾道の業者にも出店して頂きましたが、今回は域外の業者に絞り出店募集を行う事で、開催趣旨に沿った形での開催を目指します。

本年は開催場所を2か所に分けることで、混雑を緩和させるとともに、新たに商工会議所前に設置される「ビジターバス」の認知度を高める事ができると考えます。

(6) 協議のポイント

開催場所について

(7) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(8) 他委員会への依頼事項等

開催当日は大変な人出が予想されます。メンバーの応援が頂けなければ、スムーズな運営が行えませんので、皆さまのご協力をお願いいたします。

(9) 添付資料

開催概要 (参考資料)

開催場所地図 (回覧)

理事会 2011年 3月 7日

2011年2月吉日

「あつまれ！てっぱん・B級グルメ」開催要項

社団法人 尾道青年会
PEACE おのみち委員会
委員長 片岡 彰一郎

第68回尾道みなとまつり「あつまれ！てっぱん・B級グルメ」の開催について

事業趣旨

このたび尾道で第68回目「尾道みなと祭」が4月30、5月1日の両日に開催されます。このみなと祭には約30万人の来場者が見込まれる尾道でも大きなお祭の一つです。また昨年9月からNHKで放送されている連続ドラマ「てっぱん」の舞台にもなっていることから、この尾道で各地の鉄板料理・B級グルメを集合して頂き、「あつまれ！てっぱん・B級グルメ」を開催したいと思っております。尾道市民は普段から、地元のお好み焼きやラーメンを楽しんでおりますが、尾道域外の料理を口にする機会は少ないと思っております。そこで、お客さまに普段食べることのできない料理を楽しんで頂こうと思っております。イベントが盛り上がれば自然と祭も盛り上がりますので、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

募集概要

- ・ 募集店舗数： 19店（2日間出店できる事）
- ・ 開催場所： 尾道市役所駐車場・尾道商工会議所駐車場（2ヶ所）（出店場所は事前に調整させて頂きます。）
- ・ 出店料： 2万円（2日分）
- ・ 日 時
2011年4月30（土）、5月1日（日）
30日 11：00～20：30（ラストオーダー20：00）
1日 11：00～15：00（ラストオーダー14：30）
- ・ 場 所 尾道市役所駐車場内及び尾道商工会議所前
広島県尾道市久保1丁目15-1
- ・ 主 催 第68回尾道みなと祭り協会 協賛部会
社団法人 尾道青年会議所
- ・ 宿 泊 宿泊が必要な方はご連絡ください。ホテルを予約いたします。
- ・ 連絡先 （社）尾道青年会議所 担当 片岡 090-8069-1931
中浜 090-9308-2482

(社)尾道青年会議所 事業計画 (案)

協議 事項

委員会名：夢のまち創造委員会

委員長名：坂本篤勇

(1) 議案名 海事都市尾道の魅力発信に向けた事業の実践 事業計画 (案) について

(2) 事業名 尾道中央ビジターバース オープニングセレモニーへの協力
ならびにヨット・ボートイルミネーション事業

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外)

我々の故郷尾道は観光都市であり海事都市であります。この尾道の海の魅力を市民の皆様や観光客の皆様にPRする手段の一つとして、美しいイルミネーションで装飾されたヨット・ボートで尾道水道を彩りたいと考えます。この事業をもって(社)尾道青年会議所より海事都市尾道の魅力を発信したいと考えます。

このたび、第68回尾道みなの祭が4月30日、5月1日の両日に開催されます。この4月30日に県の観光行政の目玉である「瀬戸内 海の道構想」のひとつとして尾道中央ビジターバースの完成を祝いオープニングセレモニーが執り行われます。そして7月には海の一大イベント「海フェスタおのみち」が開催されます。このような流れの中で、尾道海の駅、ビジターバース、栈橋周辺の賑わいを創出したいと、ヨット・ボートオーナー様にご協力を依頼し、オープニングセレモニーの賑わい創出、加えてイルミネーションで装飾されたヨット・ボートでみなの祭の夜を彩りたいと考えます。

b. (対内)

(社)尾道青年会議所メンバーがこの事業を共催することにより、尾道の海の魅力を再認識し、海事都市尾道の魅力を発信できる人材の育成を行いたいと考えます。

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年4月30日(土) 10:00~22:00

b. 場 所 尾道中央ビジター栈橋、尾道中央栈橋、商工会議所前駐車場

c. 予算総額 尾道みなの祭・協賛部会、広島県東部港湾振興協会・尾道港部会
から割り当てられた予算内

d. 参加人員 内部13名 外部100名程度 計113名
(外部内訳：尾道ヨット連盟の方々)

e. 動員計画

f. 外部協力者 尾道ヨット連盟

g. 実施組織・推進リーダー 坂本篤勇・美ノ上仁孝

h. 実施手順・プログラム

2011年 2月25日(金) 第3回正副理事長会議 協議

2011年 3月 7日(月) 第3回理事会 協議

2011年 3月 日() 第4回正副理事長会議 審議

2011年 4月 6日(水) 第4回理事会 審議

2011年 4月30日(土) 実施

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

本年度尾道市では7月に「海フェスタおのみち」が予定されています。また、ビジターバースの完成により、海からの観光客の増加も期待され、市民の海に対する関心も深まるのではないかと考えております。この事業を通じ（社）尾道青年会議所から海事都市尾道の魅力を発信したいと考えます。

(6) 協議のポイント

事業内容について

(7) 会議での意見とその対応

(8) 他委員会への依頼事項等

17時よりヨットのイルミネーション点灯を行います。ヨット・ボートイルミネーションの人気コンテストを予定しておりますので、投票にぜひご参加ください。

(9) 添付資料

イベントスケジュール（案）

理事会 2011年 3月 7日

尾道中央ビジターバース

オープニングセレモニーならびにヨット・ボートイルミネーション事業

イベントスケジュール (案)

4月30日 (土)

10:00～11:00 尾道中央ビジターバース オープニングセレモニー

主催 広島県東部港湾振興協会 尾道港部会

11:00～17:00 ヨット・ボートイルミネーション 取付

17:00 ヨット・ボートイルミネーション 点灯

17:00～20:00 ヨット・ボートイルミネーション コンテスト投票

20:00～20:30 ヨット・ボートイルミネーション 投票者への賞品発表・授与

20:30～21:00 ヨット・ボートイルミネーション コンテスト表彰

22:00 ヨット・ボートイルミネーション 消灯

(社)尾道青年会議所 事業計画 (案)

協議 事項

委員会名：ブロック会員研修実行委員会
副実行委員長名：佐藤敏章

(1) 議案名 広島ブロック協議会会員研修事業の運営について

(2) 事業名 広島ブロック新入会員研修セミナー テーマ「つながり～本気の友～」

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外)

b. (対内)

ブロック新入会員セミナーは、県内の仮入会員・新入会員が一同にあつまり、「JC活動をするための基礎を学ぶ」、「LOM間を越えて交流の始まりの場」、「主管LOMの魅力発信する場」という3つの目的があると考えます。

準備の部分では日本JCのプログラムであるVMVとマインドマッピングを用い青年会議所としての歴史・活動の目的を学んで頂き、JCを理解してこれからの活動に役立てて頂きます。交流の部分では、体力系のプログラムを使い、お互いが汗を流して交流を深める事とお互いの夢や悩みを語り合う事で、JC活動だけにとどまらず生涯本気でつきあえる中間を作って頂きます。

そのセミナープログラムと仲間との出会いで、青年会議所三信条にもあります「修練」「友情」を感じてもらいます。

魅力発信の部分では、尾道に新たに加わった生口島を舞台として、瀬戸内の美しい島々や海を感じてもらい、尾道に新たに加わった魅力を感じて頂きます。

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年 6月11日(土) 13:00～ 6月12日(日) 12:15

b. 場 所 尾道市瀬戸田町(生口島島内)、多々羅温泉

c. 予算総額 ￥(詳細は別紙予算書)

d. 参加人員 内部 200名 外部 1名 計 201名

(内部内訳：新入会員・近年入会者約92名、

理事長・専務理事・セクレタリー約36名、

ブロック運営団36名 各LOM担当委員会約36名)

e. 動員計画 (別紙参照)

f. 外部協力者 日本青年会議所「地域の誇り」復活推進グループ LOMサービス実践委員会
中島宏一郎トレーナー

g. 実施組織・推進リーダー 副実行委員長 佐藤敏章

副実行委員長 黒飛元晴

委員 岡本正也

委員 木村泰隆

h. 実施手順・プログラム

2011年 2月25日 第3回正副理事長会議 協議

3月 7日 第3回理事会 協議

3月 日 第4回正副理事長会議 審議

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

一日目は瀬戸内の生口島で体力を使ったプログラムを行い、美しい景色の中で参加者が共に汗を流し達成感を感じると共に、お互いが協力し合いプログラムを行う事で、一緒に過ごした中間と生涯にわたり友情・繋がりをもってもらいます。

二日目は、J Cのルーツ及びマインドマッピングのプログラムを受けてもらう事で、これからJAYCEEとしての目的、行動を感じてもらいあらゆる活動に役立ててもらいます。

また一泊二日を瀬戸内の生口島で過ごす事で、尾道の新しい魅力を感じてもらいます。

(6) 協議のポイント

内容について

(7) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(8) 他委員会への依頼事項等

委員会内の新入会員はもとより、近年入会者でまだ新入会員セミナーを受講していない方に受講してもらうよう連絡及び時間の調整をお願いします。

その他の方には、主管LOMなので設営、運営のお手伝いをお願いいたします。

(9) 添付資料

実施要項 (案)

スケジュール (案)

セミナープログラム内容 (案)

トレーナープロフィール

自転車ルート (参考資料)

サンセットビーチ配置図 (参考資料)

島ごと美術館パンフレット (回覧資料)

理事会2011年 3月 7日

2011年度 社団法人 日本青年会議所 中国地区 広島ブロック協議会
広島ブロック新入会員セミナー 実施要項 (案)

1、参加対象者

広島ブロック協議会 各青年会議所新入会員

広島ブロック内の新入会員・仮入会員およびセミナー未受講者

各 LOM 理事長・専務理事・担当委員長

広島ブロック役員・広島ブロック担当部門委員会

2、会場

サンセットビーチ他 (尾道市瀬戸田町垂水 1506-15 電話：0845-27-1100)

3、スケジュール (晴天・雨天時)

2011年6月11日(土) 12:30 ~ 12日(日) 12:15

	科目	晴天時 場所	晴天時 種目	雨天時 場所	雨天時 種目
12:30	受付	サンセットビーチ		瀬戸田市民会館	体育館
13:00	開校式	サンセットビーチ		瀬戸田市民会館	体育館
13:20	自己紹介	サンセットビーチ		瀬戸田市民会館	体育館
13:30	プログラム1	生口島島内	サイクリング他	瀬戸田市民会館	運動会
18:00	食事・大懇親会 居酒屋の青春	サンセットビーチ	キャンプファイヤー プチてっぱん博	サンセットビーチ	キャンプファイヤー プチてっぱん博
20:00	2次会	サンセットビーチ		サンセットビーチ	
22:00	就寝	サンセットビーチ		サンセットビーチ	
06:00	起床	サンセットビーチ		サンセットビーチ	
06:30	ラジオ体操	サンセットビーチ		サンセットビーチ	
07:00	朝食 テント片付け	サンセットビーチ		サンセットビーチ	
08:30	移動				
09:00	プログラム2	瀬戸田市民会館	体育館 JCI トレーニングプログラム	瀬戸田市民会館	体育館 JCI トレーニングプログラム
12:15	閉校式	瀬戸田市民会館	体育館	瀬戸田市民会館	体育館
12:30	解散				

4、登録方法

別紙申込用紙に必要事項を記入の上、参加者の写真を添えて下記のアドレスにメールで送信してください。

(1)登録料 1名につき 8,000円 (研修会費：3,300円、懇親会費：4,700円)

(2)顔写真 参加者1名につき1枚

※顔写真はJPG形式とし、ファイル名をLOM名・名前(フルネーム)にしてください。

例：尾道 尾道太朗

※写真は要覧作成にて使用させていただきます。

(3)登録締め切り 2011年4月28日(木)

※登録申込は、4月28日(木) 15時00分までとさせていただきます。

※4月28日(木)までに登録料をお振り込み下さい。

※振込手数料は各LOMご負担でお願いいたします。

※ブロック役員の方もLOMごとにご登録してください。

《振込先》

広島銀行 東尾道支店 普通口座 NO.3095901

ブロック会員研修実行委員会 実行委員長 村上伸一

《登録用紙 返信先》

社団法人 尾道青年会議所 ブロック会員研修実行委員会 担当：副実行委員長 佐藤敏章

TEL：0848-20-1110 FAX：0848-20-1112 E-mail：ojc@urban.ne.jp

5、その他

①服装について

『JCTレーニングプログラム』受講は、襟付きシャツ、長ズボン（ジーパン不可）でお願いいたします。

その他のプログラムの服装は自由ですが、運動の出来る服装でお願いします。

②荷物など

筆記用具、着替え（セミナー及び体力系プログラムを行いますので、必ずご用意下さい）運動靴、体育館シューズ、合羽、傘、タオル（洗面、汗拭き用）、洗面具、寝袋等をご持参ください。（雨でぬれた場合に備えて着替えの予備をご準備下さい。）

自転車をお持ちの方は持参して頂く事もできます。その際には、事前にご連絡ください。

財布・貴金属・携帯電話などの貴重品につきましては、個人管理となりますので、改めご了承ください。

③駐車場等について

出来るだけ乗り合いにてお願いいたします。LOMバスにてお越しの際は、事前にご連絡ください。

④初日（11日）及び2日目（12日）の昼食について

ご用意しておりませんので、食事は各自でお願いいたします。

⑤遅刻・途中退出等の取り扱いについて

当日はサンセットビーチ（雨天時は瀬戸田市民会館）にて受付を行います。

遅刻・途中退出の場合：原則禁止としますが、やむを得ない事情の場合は事前にお申し出ください。

途中からの出席、または早退されても、登録料は一律です。

全体スケジュール(案)

		6月11日(土)																	
時間		7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	0:00
1 本体スケジュール							受付	開会式		テント張り		多々羅温泉			2次会		消灯		
									研修(1)				青春の居酒屋						
													プチてっぱん博						
2 スタッフスケジュール			準備・備品搬入 看板設置																
							受付準備・配置												
								チェックポイント配置・コース見張り											
									懇親会準備						鉄板掃除ゴミ等片付け				
										体育館準備									
										備品搬入									
備考																			

		6月11日(土)																	
時間		7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	0:00
1 運搬班				各所集合	てっぱん輸送 (尾道上屋→サンセット)			自転車貸し出し		移動	自転車受け取り	自転車輸送・荷卸	食事・休憩		懇親会会場撤去・てっぱん積込				
2 設営班				各所集合	各所看板配置		受付	受付撤去				自転車受け取り (サンセット)	食事・休憩		懇親会会場撤去・てっぱん積込				
						受付準備		開会式	青春の居酒屋準備										
3 ポイント班				各所集合	各ポイント準備 道路看板設置	駐車場案内			各ポイント配置・運営		各ポイント撤収		食事・休憩		懇親会会場撤去				
											体育館準備								
4 懇親会班				各所集合	備品搬入・受け取り				青春の居酒屋準備				食事・休憩		懇親会会場撤去				
備考		1. 運搬班(夢のまち創造委員会、LOVEしまなみ委員会)担当:川辺 2. 設営班(社会開発委員会、次代の宝育成委員会)担当:岡本 3. ポイント班(尾道経済活性化委員会)担当:桑田									4. 懇親会班(PEACEおのみち委員会)担当:木村 5. 各班引率(ブロック出向メンバー)担当:本多								

全体スケジュール(案)

工事種別		6月12日(日)																		
		時間	5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00
1 本体スケジュール			起床	朝食 ラジオ体操	テント片付け							開会式・解散								
					移動		研修(2)													
2 スタッフ スケジュール			起床	朝食等片付け ラジオ体操朝食準備																解散
					サンセット片付け・撤収		看板撤収				備品撤収									
				移動		体育館準備														
備考																				

工事種別		6月12日(日)																		
		時間	5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00
1 運搬班					サンセット片付け・撤収					食事・休	てっぱん返却	解散								
2 設営班					サンセット片付け・撤収					食事・休	体育館撤収	解散								
3 ポイント班				移動	体育館準備		サンセット片付け・撤収			食事・休	体育館撤収	解散								
4 懇親会班					サンセット片付け・撤収					食事・休	体育館撤収	解散								
備考		1. 運搬班(夢のまち創造委員会、LOVELまなみ委員会)担当:川辺 2. 設営班(社会開発委員会、次代の宝育成委員会)担当:岡本 3. ポイント班(尾道経済活性化委員会)担当:桑田 4. 懇親会班(PEACEおのみち委員会)担当:木村 5. 各班引率(ブロック出向メンバー)担当:本多																		

広島ブロック協議会 ブロック新入会員セミナー
プログラム内容について（案）

スローガン

まじ ドリーム
本気で 夢 語ろうや

- ※ 班を13班に分け、班行動を基本とします。
- ※ 理事長様は各班へ入っていただきます。

<晴天時>

6月11日（土）

1: **研修（1）**（生口島島内）

- ・班ごとに生口島島内を自転車で廻ってもらいます。
- ・各チェックポイントで用意しているゲーム、又はスタッフの出す問題等に答えていただきます。
一緒に考えたり、協力してゲームをクリアする事でお互いのコミュニケーションを深めてもらいます。
- ・スタートからゴールまでのタイム及び、各チェックポイントでの各得点を合計した得点で総合順位を決めます。

2. **居酒屋の青春**（サンセットビーチ）

お互いひざをつきあわせ語り合う事で親睦を深めていただく事を目的とします。
仲間と共に、自分の描いている未来の夢、これからの青年会議所活動などについて多いに語り合ってください、仲間との親睦を深めていただきます。

また、キャンプファイヤー、プチてっぱん博を通じて、班以外のメンバーとも交流を深める場とします。

6月12日（日）

1. **研修（2）**（瀬戸田市民会館）約3時間

日本JCのプログラムを使用

（「地域の誇り」復活推進グループ LOMサービス実践委員会）

1. マインド・マッピング

右脳の活性化の為の手法や創造性豊かな内容のまとめ方を勉強し、物事を順序だてて組み立てる力を備えます。

2. VMVプログラム

JCのルーツ・設立した背景、JCのVision、Mission、Valuesを学ぶ事で、JC活動の目的、やるべき事を考えます。

<雨天時>

6月11日（土）

1: **JC運動会**(瀬戸田市民会館)

体育館内で、・大綱引き・長縄跳び・体力測定等

全ての競技において、連携する事の大切さ、心を一つにする事の大切さを実感する中で、新たな友情を育んでいただきます。

6月12日（日）晴天時と同じ

JCI トレーニングプログラム

- ①講師：中島 宏一郎君（日本 J C L O M サービス実践委員会 委員）
プロフィールは別紙参照
- ②対象：新入会員・仮入会員約、広島ブロック協議会運営団、各 1 2 ロム理事長、
各 1 2 ロム新入会員担当委員長など総勢 2 0 0 名
- ③内容：様々な入会動機、背景、不安、希望を持って入ってこられた新入会員に全員揃って、J C の活動意義・魅力を知って頂き、広島ブロックの新入会員全員が J C の価値を共有して頂くセミナーです。

～参照（手法）～

マインドマッピング

マインドマッピングとは、イギリスのトニー・ブザンが開発したプログラムの翻訳版のセミナーです。広い意味でのノートの取り方の説明をし、右脳の活性化の為の手法や創造性豊かな内容のまとめ方を勉強することにより、1枚の紙の上でビジュアルな手法によりノートを書きます。右脳を刺激しながらセミナーを進める為、次から次へと内容豊かなアイデアが連続してわき出すことを感じられます。この方法により訂正や書き換えなどが短時間で出来るようになり時間の節約にもつながります。

物事の要点や順序を、文章で書くよりビジュアル的にする事で、より効果的に判断できます。

VMV（J C の目的・使命・価値観）

新入会員・仮入会員が対象ですので、「J C の発祥の地はどこ？」、「どんな時代背景で J C は出来てきたの？」などの J C の歴史、J C I の目的や J C I クリートの理解を通じて、J C が目指す未来、J C でやるべき事、そしてその運動の価値等について考えます。

記入年月日: 2011年 1月 5日

氏名	中島 宏一郎 (なかしま こういちろう) ニックネーム KOCHIN	
生年月日(年齢)	1972年 7月 13日(37歳)	
勤務先	有限会社 中島佛壇店 代表取締役	
家族 趣味 特技	妻 弓道弐段(1998~2001年コーチ経験)・映画鑑賞 ・香道(御家流)・サッカー	
住所	〒871-0024 大分県中津市中央町2丁目8番49	
TEL・FAX・email	自宅 0979-24-1811 / Fax 0979-24-1812 / 携帯 090-2583-0567 PC : kochin@vega.ocn.ne.jp / 携帯 : kochin_09025830567@docomo.ne.jp	
職歴	株式会社三村実本店 有限会社中島佛壇店	
J C 歴	LOM歴	出向歴
	1997年 社団法人中津青年会議所入会	
	1998年 副事務局長	九州地区褒賞推進委員会 委員
		大分ブロックアカデミー特別委員会 委員
	1999年 JCづくり委員会 幹事	九州地区NPO推進委員会 委員
	2000年 メンバーネット実践委員会 委員	九州地区終の住みか創造委員会 幹事
	2001年 国際関係委員会 委員長	
	2002年 広報委員会 副委員長	日本JC747元気創造特別委員会 委員
		大分ブロックアクションプラン21実践委員会 委員長
	2003年 JC開発室 室長	九州地区輝くLOM推進委員会 副委員長
	2004年 大会研究委員会 副委員長	日本JC人間力開発委員会 委員
	2005年 会員研修委員会 委員長	
	2006年 総務委員会 委員	日本JC「日本の魂」育成特別委員会 委員
		大分ブロックブロック大会運営委員会 委員
	2007年 経営能力開発委員会 委員	大分ブロック協議会 運営専務
	2008年 JAYCEEづくり室 室長	
	2009年 総務例会委員会 委員	日本JC真の日本男児育成委員会 委員
	2010年 国際関係委員会 委員	日本JC708LOMサービス支援特別委員会 委員
		九州地区真の九州男児育成委員会 委員
	2011年 副理事長	日本JCLOMサービス実践委員会 委員
		九州地区JAYCEEスピリッツ醸成委員会 委員
J C I	JCI Trainer Certified National Trainer (CNT) PRIME卒業 2006年 富山PRIME CLT認定 2008年 CLT認定 CNT認定 2010年 大阪Designerコース卒業 JCI-HeadTrainer 2010年 大阪 トレーナー資格 ヘッドトレーナー 人間力開発プログラム・VMV・JCゲーム・MindMapping・ロバート議事法・TA アシスタント JCI-Presenter Course・ビジュアルフューチャー 日本青年会議所 人間力開発プログラム 公式コーチ No. 0042	
その他の活動歴	国際アカデミー 2009年鹿児島	

研修（１）晴天時 ルート案（右回り）

13：30 出発の順番を決める

↓

13：40 サンセットビーチでテント張り

テント張り終了後 出発

↓

生口島内のチェックポイント及び、道中のモニメントをめぐりながら島内一周

例：

チェックポイント（１）（島ごと美術館⑨ 波の翼）

チェックポイント（２）（島ごと美術館① 地殻）

チェックポイント（３）（島ごと美術館⑭ 空/海）

各チェックポイントで、瀬戸田の魅力を探る。

チェックポイントになっていないモニメントを時間内にできるだけ沢山めぐる

↓

16：30～17：00 大三島 多々良温泉到着

研修（１）晴天時 ルート案（左回り）

13：30 出発の順番を決める

↓

13：40 出発

↓

生口島内のチェックポイント及び、道中のモニメントをめぐりながら島内一周

例：

チェックポイント（１）（島ごと美術館⑭ 空/海）

チェックポイント（２）（島ごと美術館① 地殻）

チェックポイント（３）（島ごと美術館⑨ 波の翼）

各チェックポイントで、瀬戸田の魅力を探る。

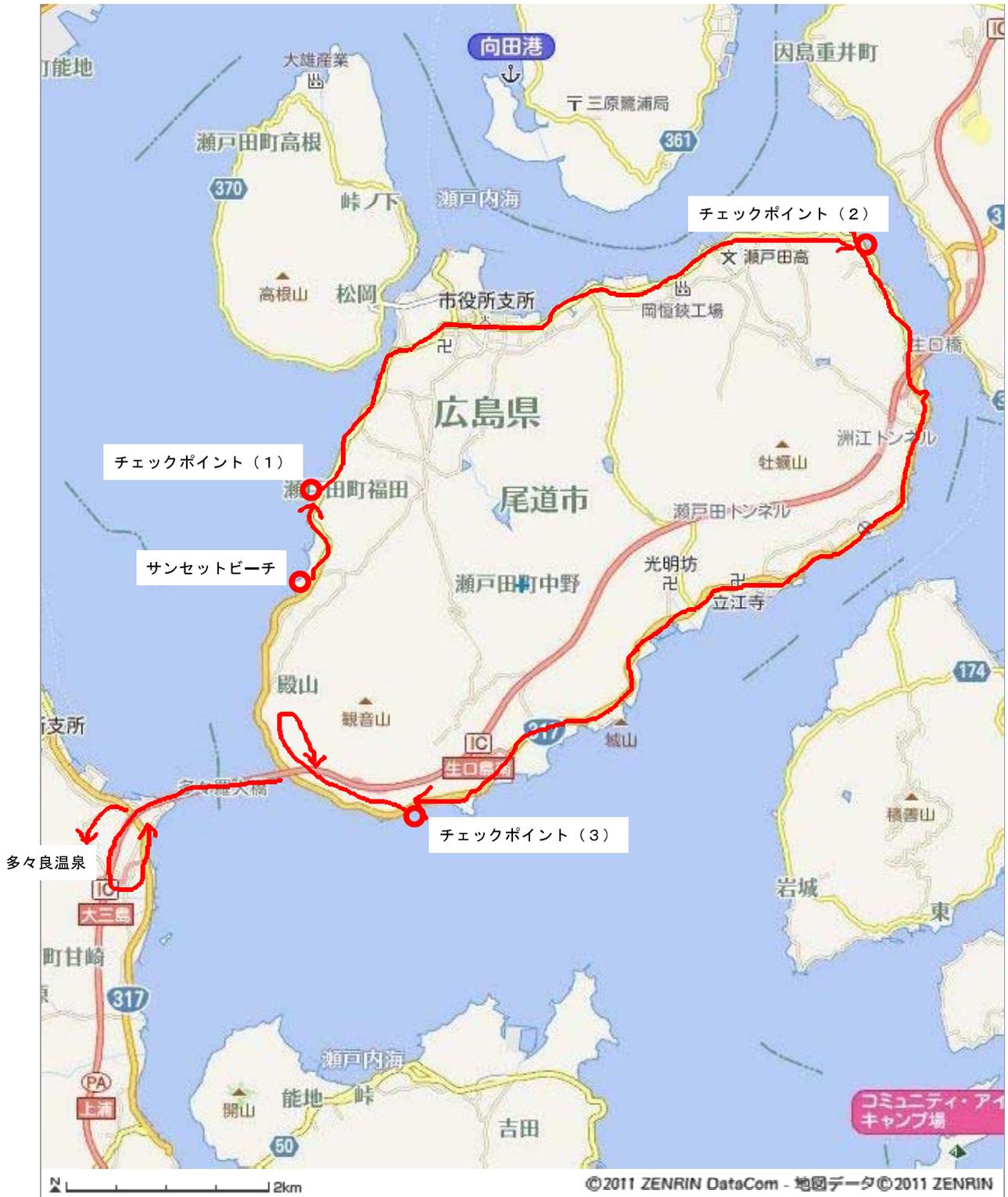
チェックポイントになっていないモニメントを時間内にできるだけ沢山めぐる

多々羅大橋を渡る前にテントを張る

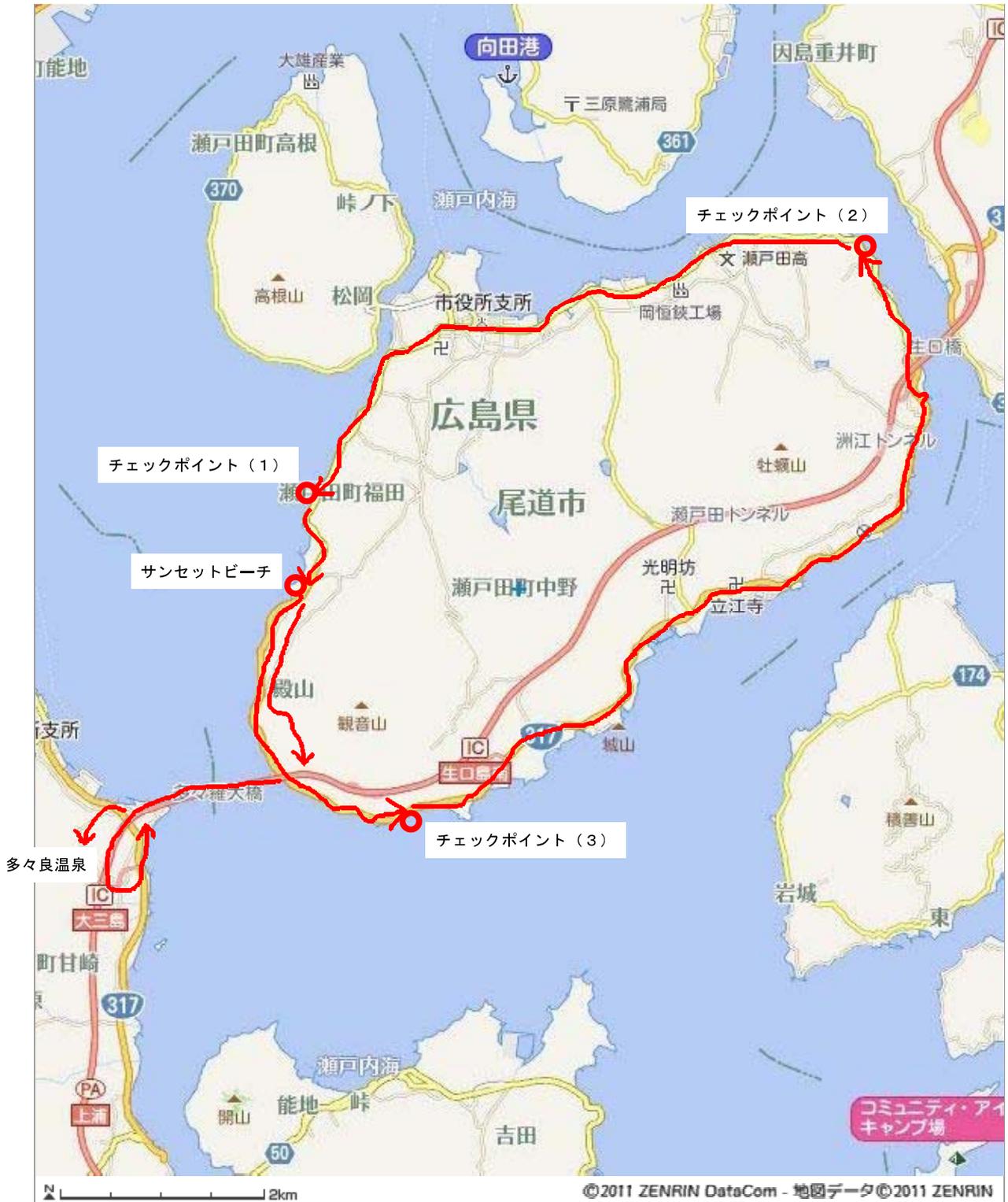
↓

16：30～17：00 大三島 多々良温泉到着

自転車ルート（右周り）（案）



自転車ルート（左周り）（案）





せとだサンセットビーチ

(財) 尾道市自治振興事業団南部事業所

〒722-2404 広島県尾道市瀬戸田町垂水1506-15

TEL0845・27・1100

FAX0845・27・3750

